

HONDA
The Power of Dreams

INTEGRA

TYPE S

TYPE R

Integratyper.org



Welcome
to
Honda
Sports.



Integrapher.org

INTEGRA
TYPE S

1964年、F1グランプリ初挑戦。

以来、Hondaは栄光と挫折を味わいながら、世界のモータースポーツにチャレンジしつづけてきた。

Hondaがスポーツカーを造るということ。それは、Hondaのスポーツ・スピリットを、

数々のチャレンジの中で味わったスポーツの喜びを、伝承することにほかならない。

そしてこの思いを、より多くのドライバーに届けるべく存在するのが、インテグラ。

このスポーツカーには、Hondaが磨き上げてきたスポーツの世界が凝縮されている。

スポーツの喜びをさらに広げるために — Newインテグラ、今ふたつの個性で登場。

Now, new INTEGRA on the road!

Integrapyper.org

INTEGRA
TYPE R

Play the Sports.



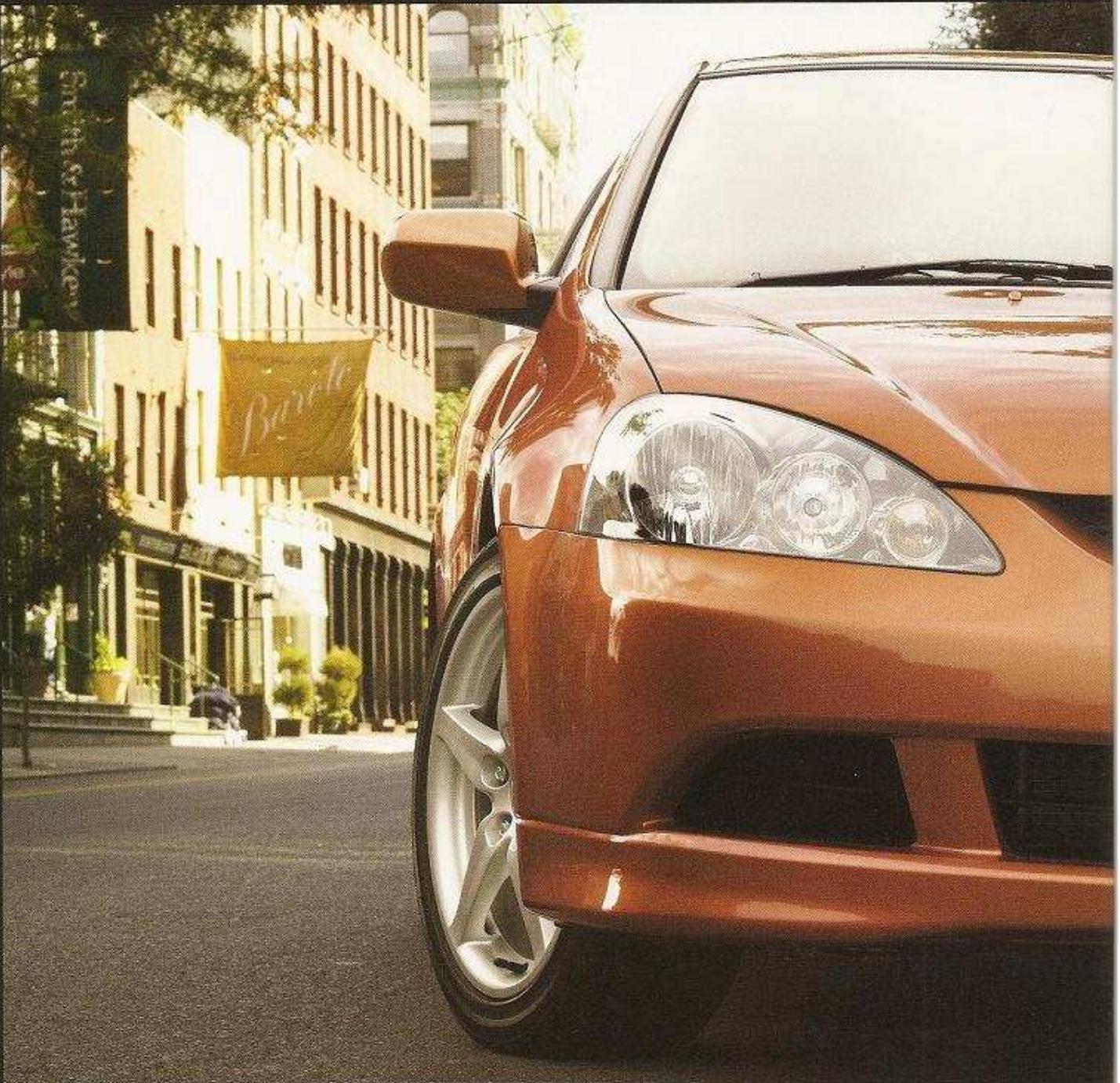
Integratyper.org

本物のスポーツ。それは何も、いたずらにハイスペックを誇るものではない。
大切なのは、何げない日常のドライビングでも、シフトを探るたびに、
アクセルを踏むたびに、ステアリングを切るたびに、
ドライバーが全身で感じることができる喜びがあるか、どうかである。
New インテグラ TYPE S。それは、道ゆく人を振り向かせる美しいフォルムをまとい、
操る人を解き放つパフォーマンスを秘めた新しいスポーツ。
さあ、ステアリングを握って走り出そう。
走らせるほどに加速していく心が、あなたの日常を変えていく。

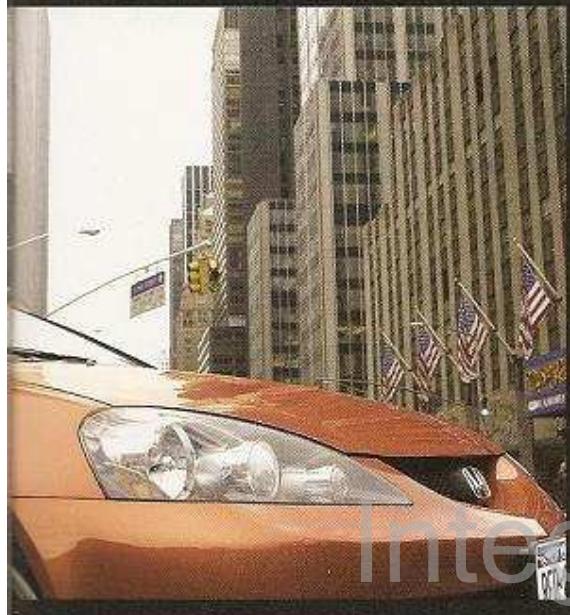
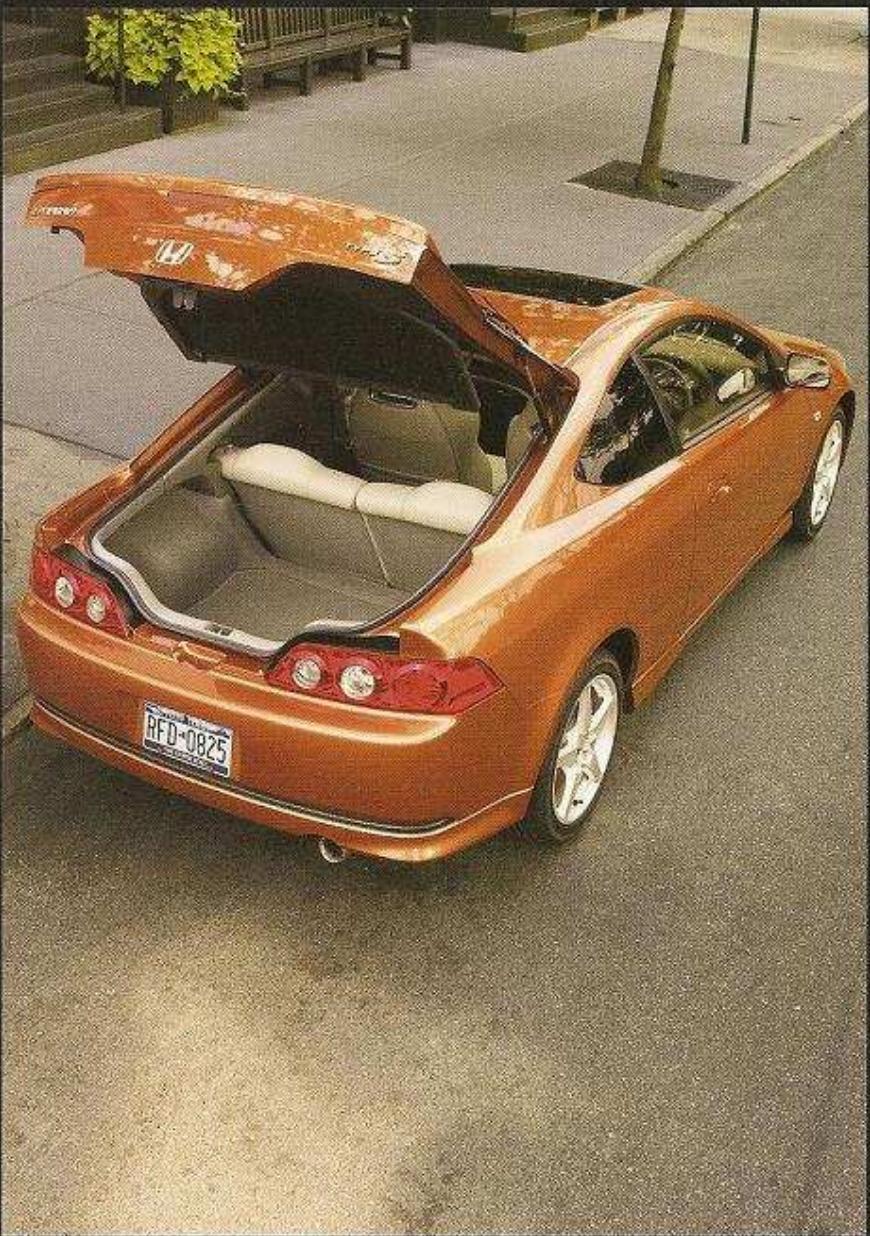
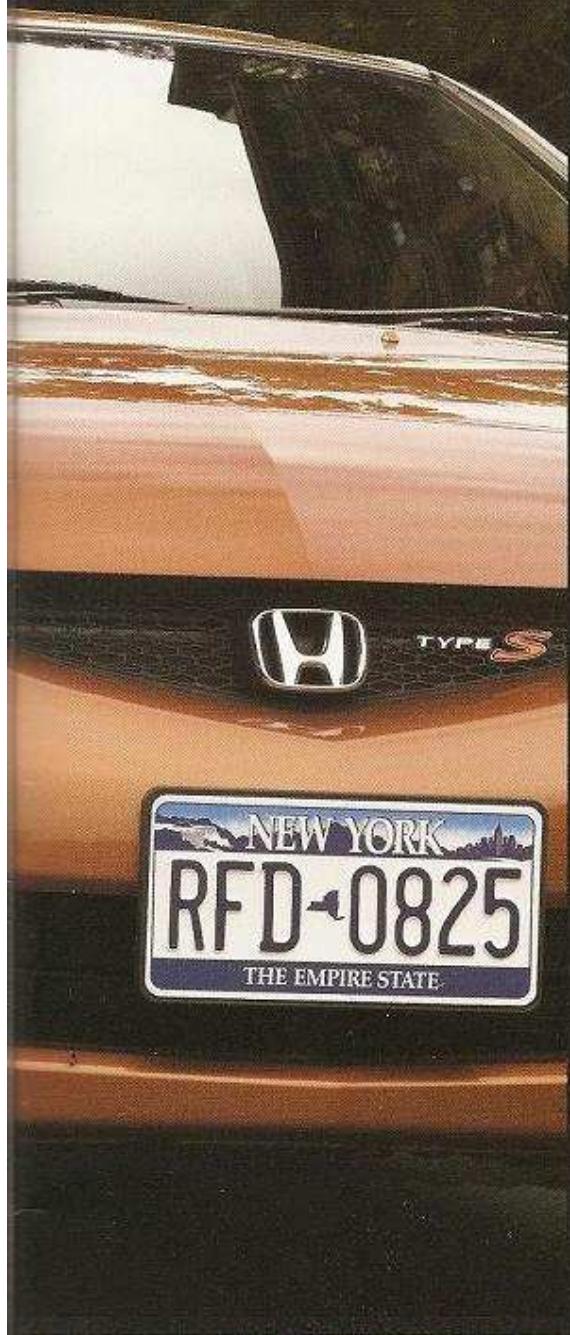
New INTEGRA TYPE S Debut.



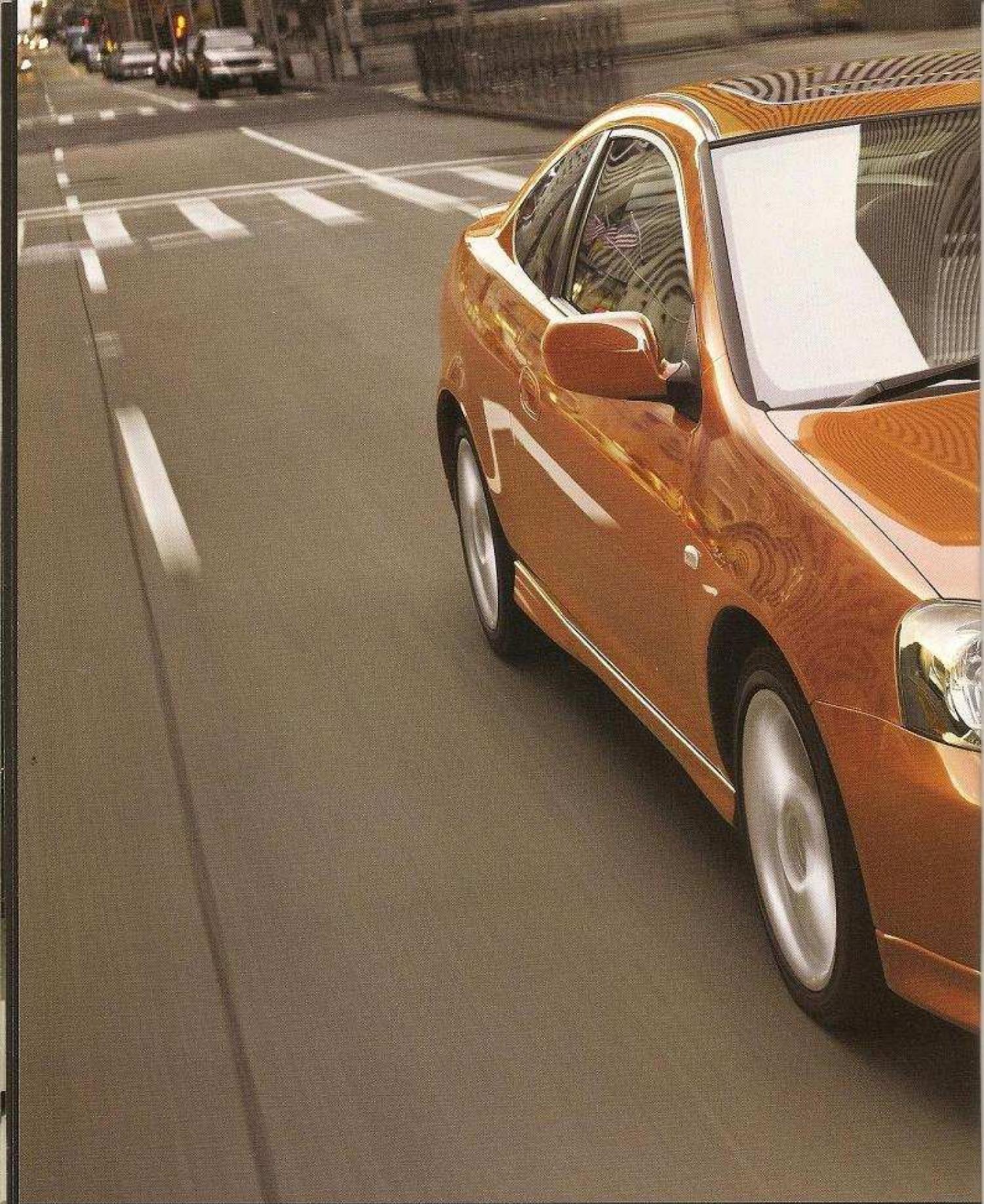
INTEGRA
TYPE S
Integrapher.org



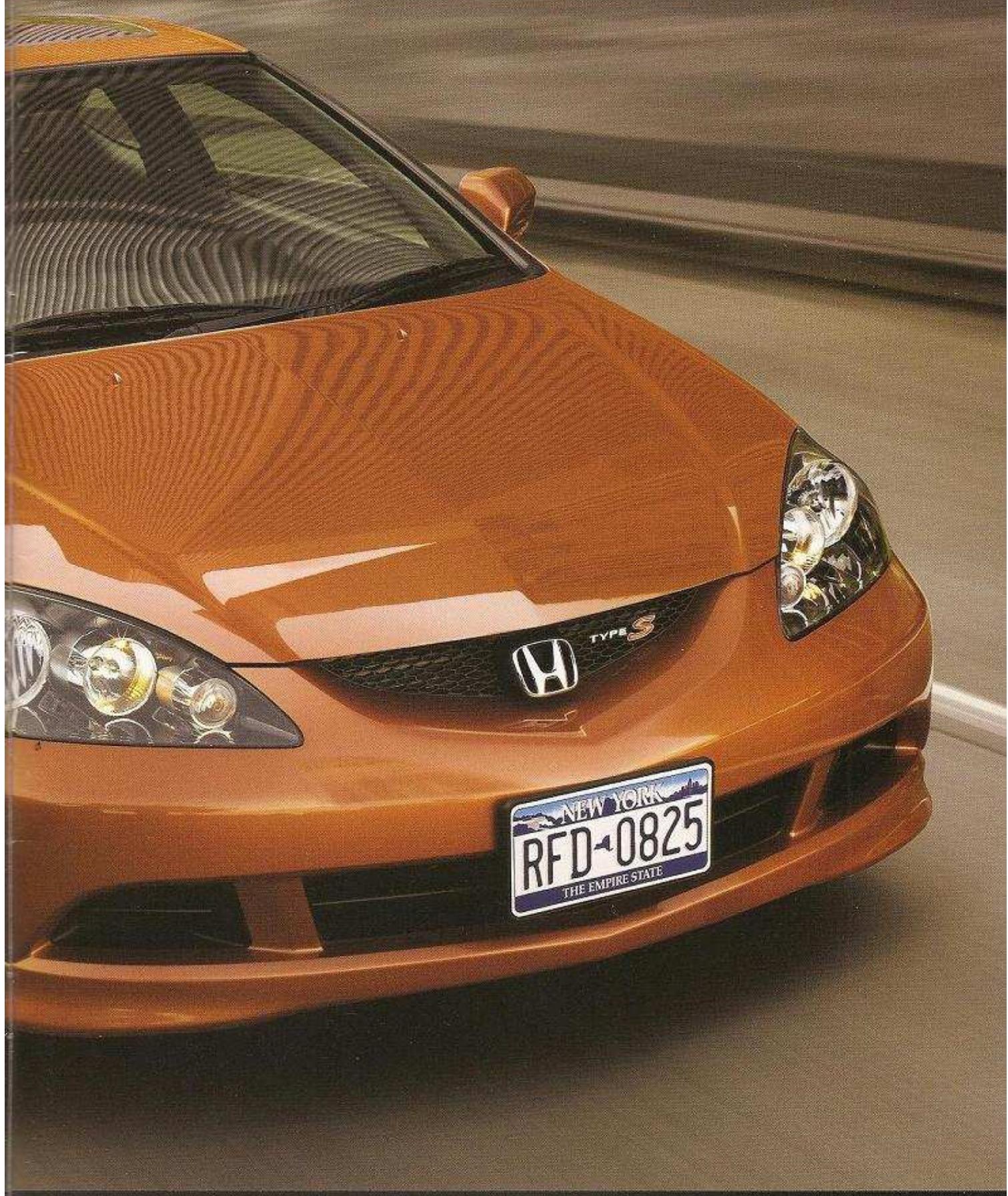
Integratyper.org



Integraphy.org



Integrapher.org



Integrapher.org



TYPE S: PERFORMANCE



アクセルを踏む。ハンドルを切る。
その一瞬に、肌で感じるスポーツがある。

全域で爽快なドライビングプレジャーを。2.0ℓ DOHC i-VTEC。

パワーユニットには、吸気側のVTEC（可変バルブタイミング・リフト機構）とVTC（連続可変バルブタイミング・コントロール機構）を組み合わせた2.0ℓ DOHC i-VTECエンジンを搭載。VTECが低回転域で2本の吸気バルブのうち1本をほぼ休止させ、VTCが吸気バルブタイミングを連続的に最適制御。アイドリングから高速走行まで、パワー、トルク、燃費を高いレベルでバランスさせている。

また低回転域では管長を長く、高回転域では短く制御する可変管長インテークマニホールドにより、つねに最適な吸気慣性効果を獲得し、全域にわたる高いトルクを実現。

街中でも、ハイウェイでも、ワインディングにおけるドライビングでも、ドライバーのアクセルに俊敏に応える、リニアなパワーを存分に楽しむことができる。



意のままに操る喜びを身近に。5速AT Sマチック&5速MT。

トランスミッションは、好みに応じてお選びいただけるようATとMTをご用意。ATは、1～5速をシーケンシャルに選択できるMモードを備えた5速AT Sマチックを採用。

オートマチックトランスミッションでありながら、エンジンパワーを自在に使いこなした

ワインディングでの俊敏なスポーツ走行など、操る喜びを堪能することができる。

軽量コンパクトな5速MTは、後に紹介するTYPE Rの6速MTと同一の基本骨格を持つ。

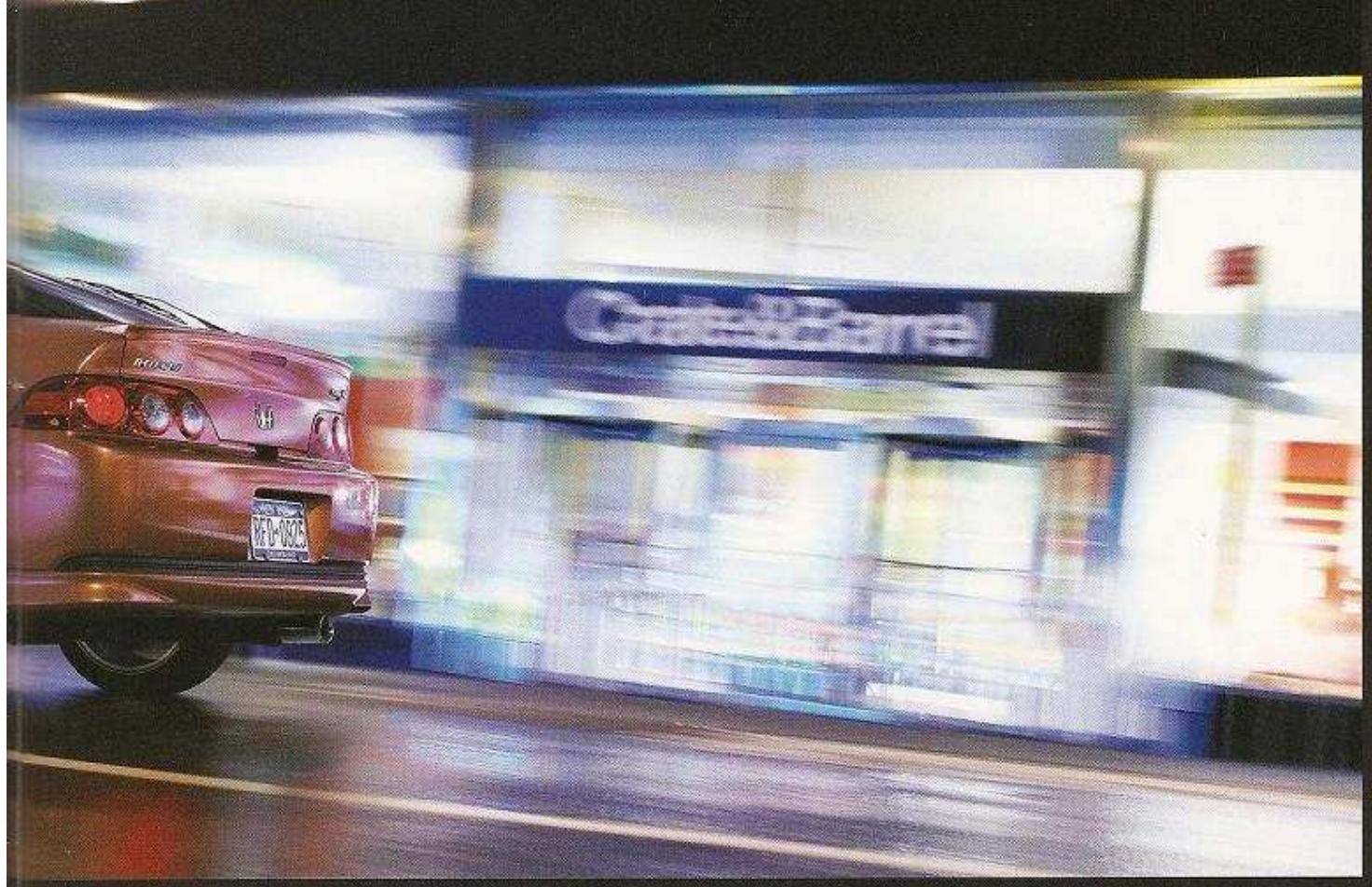
1・2速にトリプルコーン、3・4・5速に大容量のシンクロを採用してシフト荷重を大幅に低減。

滑らかでありながら、カチッと決まる節度あるシフトフィールをもたらしている。



オートマチック車のシフト装置には、■ブレーキペダルを踏まないと、カレクトレバーのR(駐車)位置からのシフト操作が行えないシフトロック機構 ■凹ヶ窓にあるときのみイグニションキーを抜くことができるキー・インターロック機構 ■R(後退)位置にあることをタイマーでドライバーに知らせる後退位置警報装置が搭載されています。

Integratyp.org



すべては、スポーツドライビングを快適に楽しむために。

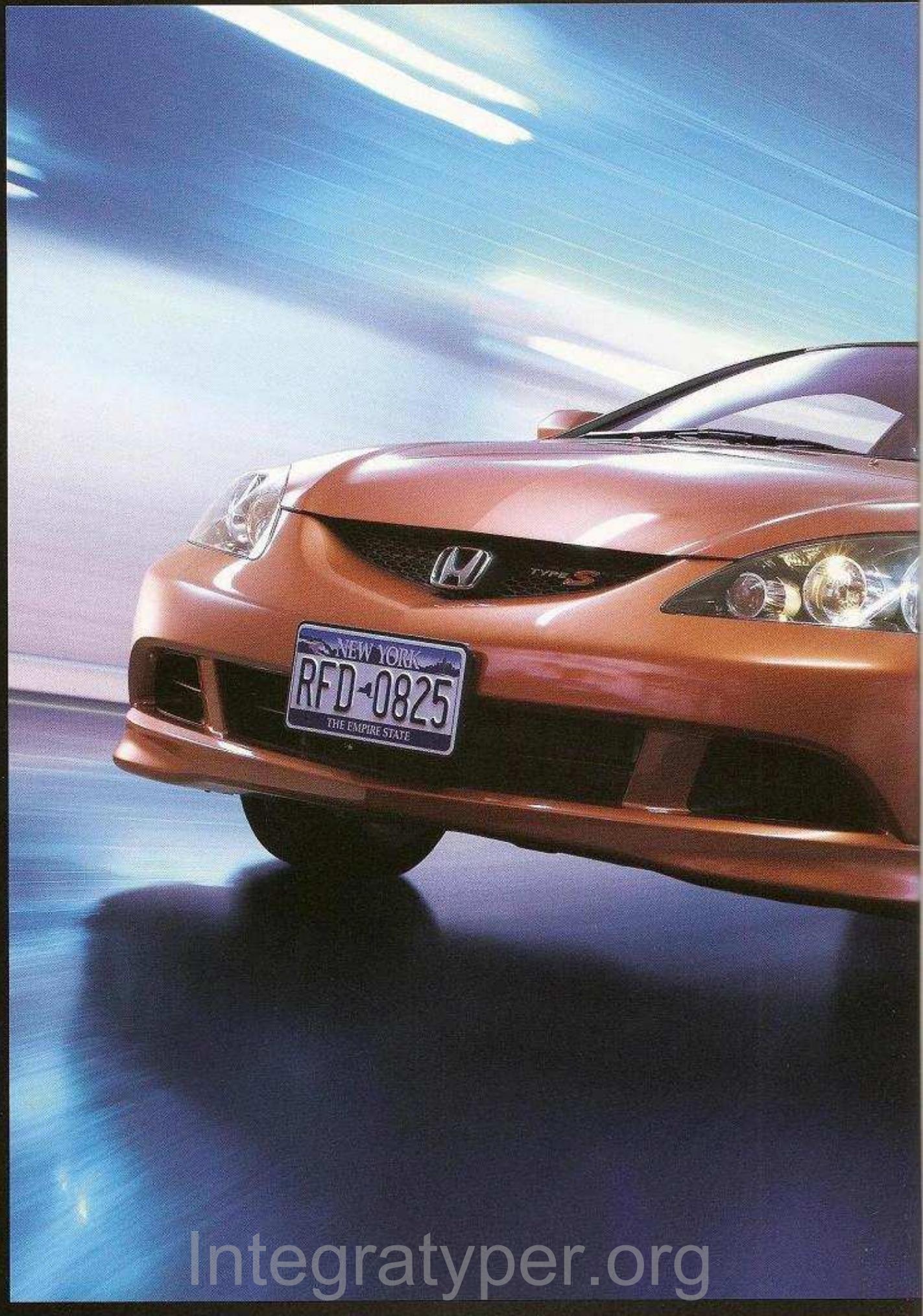
TYPE Sが求めたものは、日常のあらゆるシーンで走る喜びを存分に味わうことができるパフォーマンス。その具現化にあたり、高速サーキットで有名なニュルブルクリンクから石畳の多いドイツの市街、路面の凹凸が激しいアメリカのハイウェイまで、さまざまなシーンでの走り込みを実施。そのデータを基に、走りの資質をトータルに磨き上げた。サスペンションではジオメトリーを専用設計とし、スポーツカーにふさわしい引き締まったストローク感のある乗り心地を提供する。またステアリングの復元力をまし、直進性の向上に寄与するキャスタートレール量をアップ。さらに低重心化を図り、ワイドな215/45R17ハイグリップタイヤを装着するなど、コーナリングや高速走行での高いスタビリティを追求している。次に、操作性・応答性に優れたステアリングフィールを得るために、ステアリングギアレシオのクイック化やコラム剛性の向上などを図っている。そして、ブレーキである。めざしたのは、繊細なブレーキワークに応える優れたコントロール性と、喰い付き感が良くしっかりと効くブレーキフィール。フロントには、16インチのベンチレーテッドディスクブレーキを用意した。その上で、ペダルブラケットの剛性アップや無効ストロークを低減するためのペダルレシオ変更などを実施。踏んだ時のゆるぎない剛性感を得るとともに、少ない踏力でも、しっかりと効くブレーキ性能を獲得している。



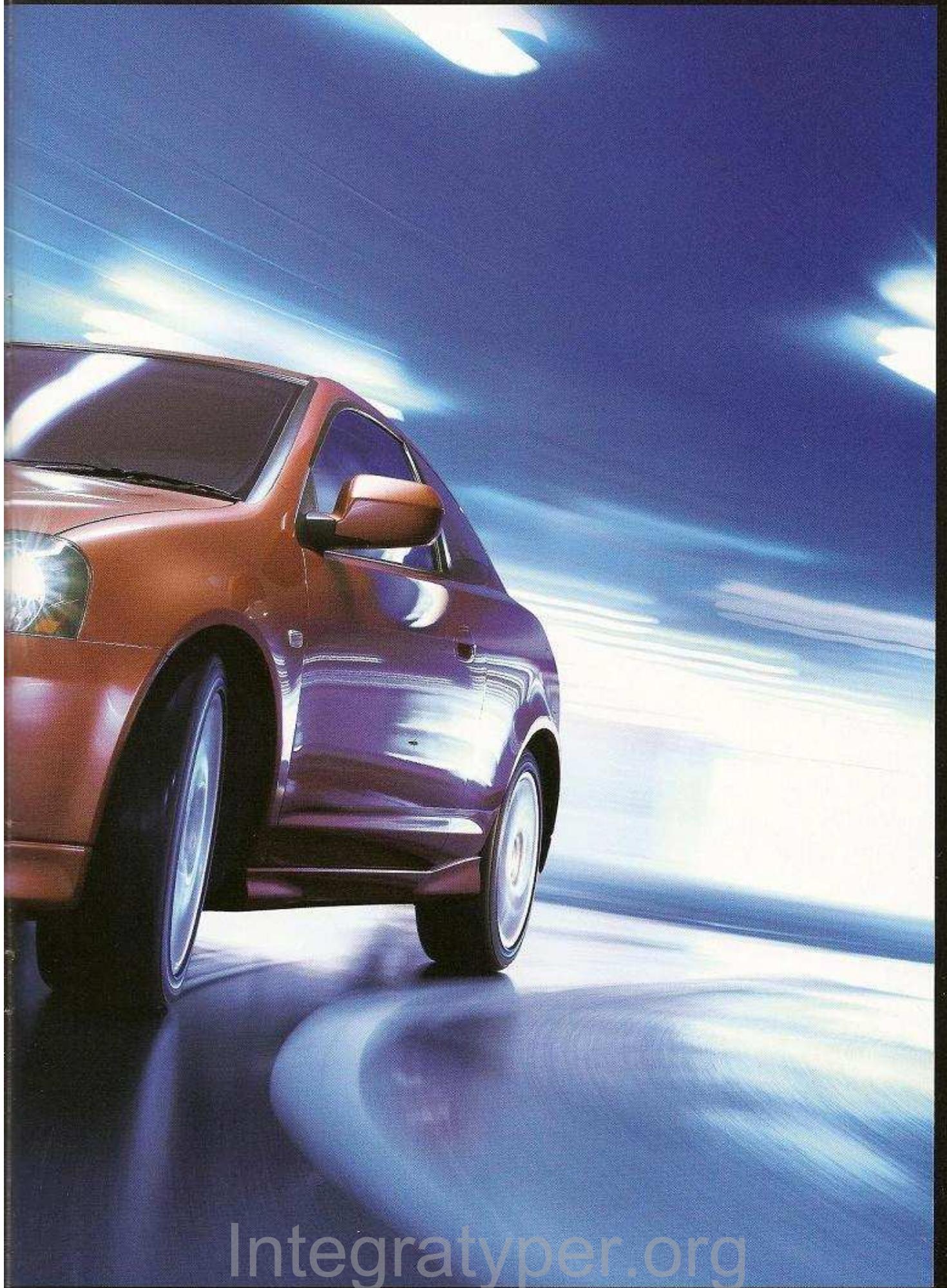
高速での安定した走りを生む空力性能と静粛性への配慮。

低重心ボディの恩恵を最大限に引き出すために、空力性能のさらなる向上をめざした。ダウンフォース（車体を路面に押し付ける力）を得ることができる、ローウイングタイプのリアスポイラーを採用。低重心ボディと相まって、高速走行時でも路面に吸い付くような安定した走りを実現している。またドアミラー類間の最適化、重量吸音材の最適配置などにより、ロードノイズや風切り音などのノイズを低減。静粙性を図るとともに、リニアに伸びるスポーツカーならではの心地よいエンジンサウンドが堪能できるチューニングとしている。

Integratyper.org



Integratyper.org



Integratyper.org



コクピットに身をおいた瞬間、
あなたのスポーツマインドが目を覚ます。

TYPE S: COCKPIT



■ライト系灯類

Photo: TYPE S (AT車) インテリアカラーはチタニウムカーライフオプション(本革シート、前席用トヨタエアバックシステム、セキュリティアラーム、プライバシーガラス、サンルーフ、Honda-HDDナビゲーションシステム)



ドライバーを中心に設計されたコクピット。

いまでもなく、TYPE SはHondaのスポーツ・スピリットが凝縮されたスポーツカーである。それは、コクピットをひと目見てもお分かりいただけるであろう。特にインストルメントパネルに配されたスイッチ類は、ドライバーに向かって操作しやすいようにレイアウトされている。すべてはドライバーを中心に設計されている。デザインという点においてはスバルタンなスポーツイメージではなく、洗練されたエクステリアデザインに呼応するかのごとく、上質さを旨としている。これは、日常のなかでスタイリッシュにスポーツを楽しんでいたいことを考えてのこと。TYPE S専用大径4速ホワイトメーターは、緻密さと上質さを備えるクロノグラフをモチーフにしている。ライトオンすれば、赤色に発光するイルミネーションが計器類の数値を浮かび上がらせる。その瞬間、スポーツマインドが加速するに違いない。



■ライト点灯時



スポーツドライビングを快適に楽しむための空間。

TYPE Sでは、スポーツドライビングを快適に楽しんでいただくためにインテリア空間全体にわたり、上質さを追求。インテリアカラーには、大人の落ち着いた雰囲気を醸し出すチタン^{※1}とブラックの2色を用意している。またメーカーオプションで、上質なスポーツを演出する本革シート^{※2}を選ぶこともできる。フロントシートは、クルマの乗り味と同様に、快適性に徹底的にこだわった。そのため我々は、クルマを走らせて車体や動力性能を磨き上げる実際のテスト走行のなかでシートの開発をすすめていった。そのシートは、ヘッドレストと一体となったショルダーサポート型としている。またシートとの一体感を感じられるようなクッション形状とし、振動や衝撃の緩和を図るために、高密度ウレタンを採用。さらにウレタン厚も高めている。タフなスポーツドライビングでもしっかりと身体を支えるホールド性と、快適な座り心地を実現している。

※1 AT車に設定。※2 ドアドライニングも本革となります。

MT車には、ドライビングプレジャーをさらに高める装備を。

人車一体となるスポーツドライビングの喜びを、よりダイレクトに楽しむことができるMT車には、専用装備を用意。まず、ステアリングにはMOMO本革巻3本スポークステアリングホイールを採用。メーター視認性をクリアしながら、ステアリングシャフトに対する偏心ゼロを実現し、極めてリニアな操舵感を提供する代物だ。シフトブーツには、シフトノブの色と合わせてチタン色のステッチを走らせており、さらに、シフトレバーガーニッシュとサイドブレーキノブにはクロームメッキを施し、上質さとスポーツフィーリングをあわせもったインテリアに仕立てている。コクピットに身をあずけた瞬間、ドライバーのスポーツマインドが、加速していく。





サーキットには、日常では体験することのない限界域でマシンを意のままに操るという、

スポーツドライビングの喜びがある。TYPE R。それはサーキットで走らせることも

視野に入れ生まれたスポーツカー。ボディ、シャシー、エンジンなど、あらゆるパーツにおいて、

限界域で真価を發揮するハイパフォーマンスを備えていることは、いうまでもない。

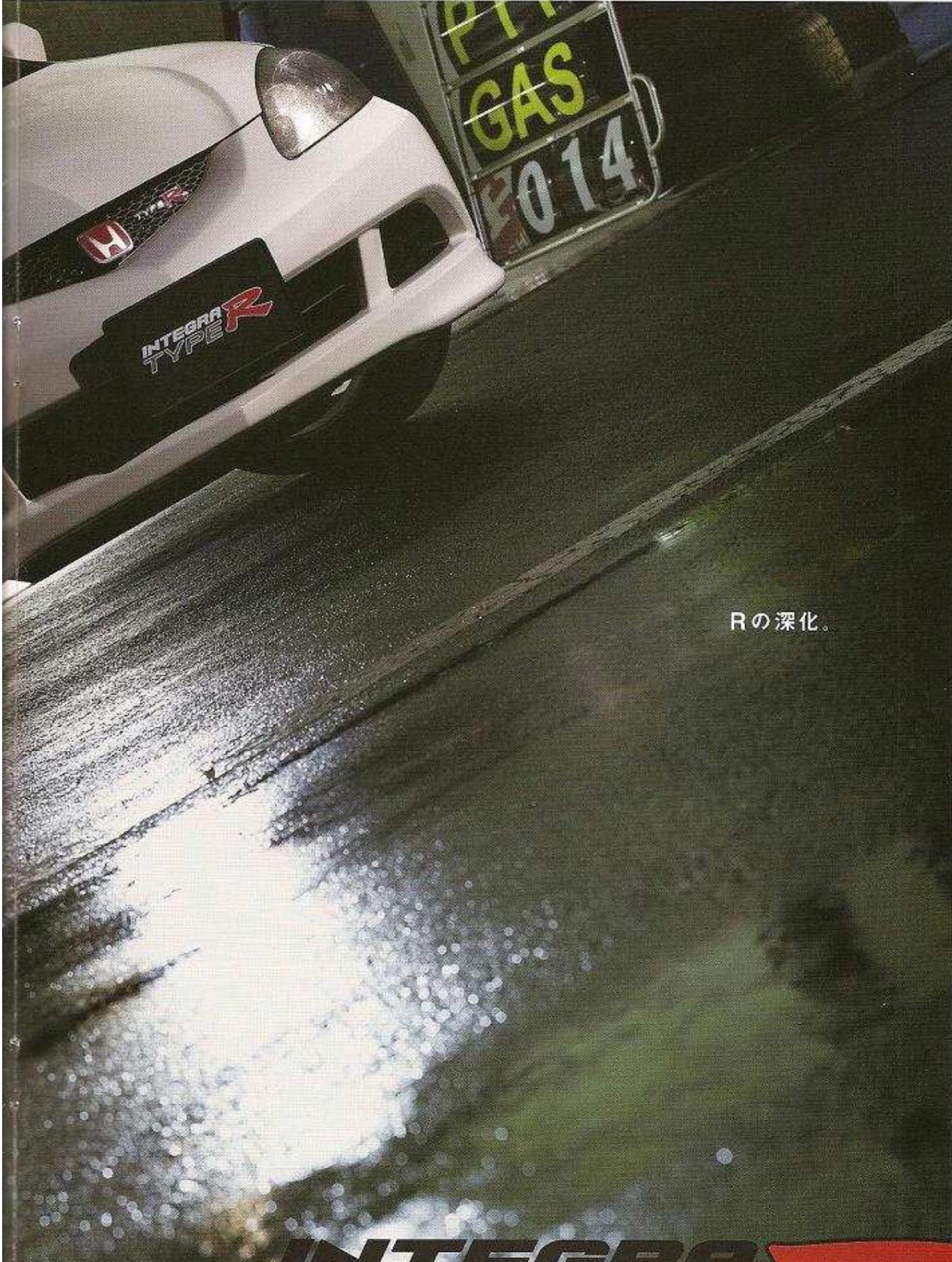
Newインテグラ TYPE R。それは、ボディ剛性のさらなる向上とともに、

あたえられた高性能を、極限まで研ぎ澄ますことをめざした。

人とマシンの究極のリニアリティを求めたレーシングスポーツ、“Rの深化”がここにある。

New INTEGRA TYPE R

Integratyper.org



Rの深化。

INTEGRA R
TYPE R
Integraph.org

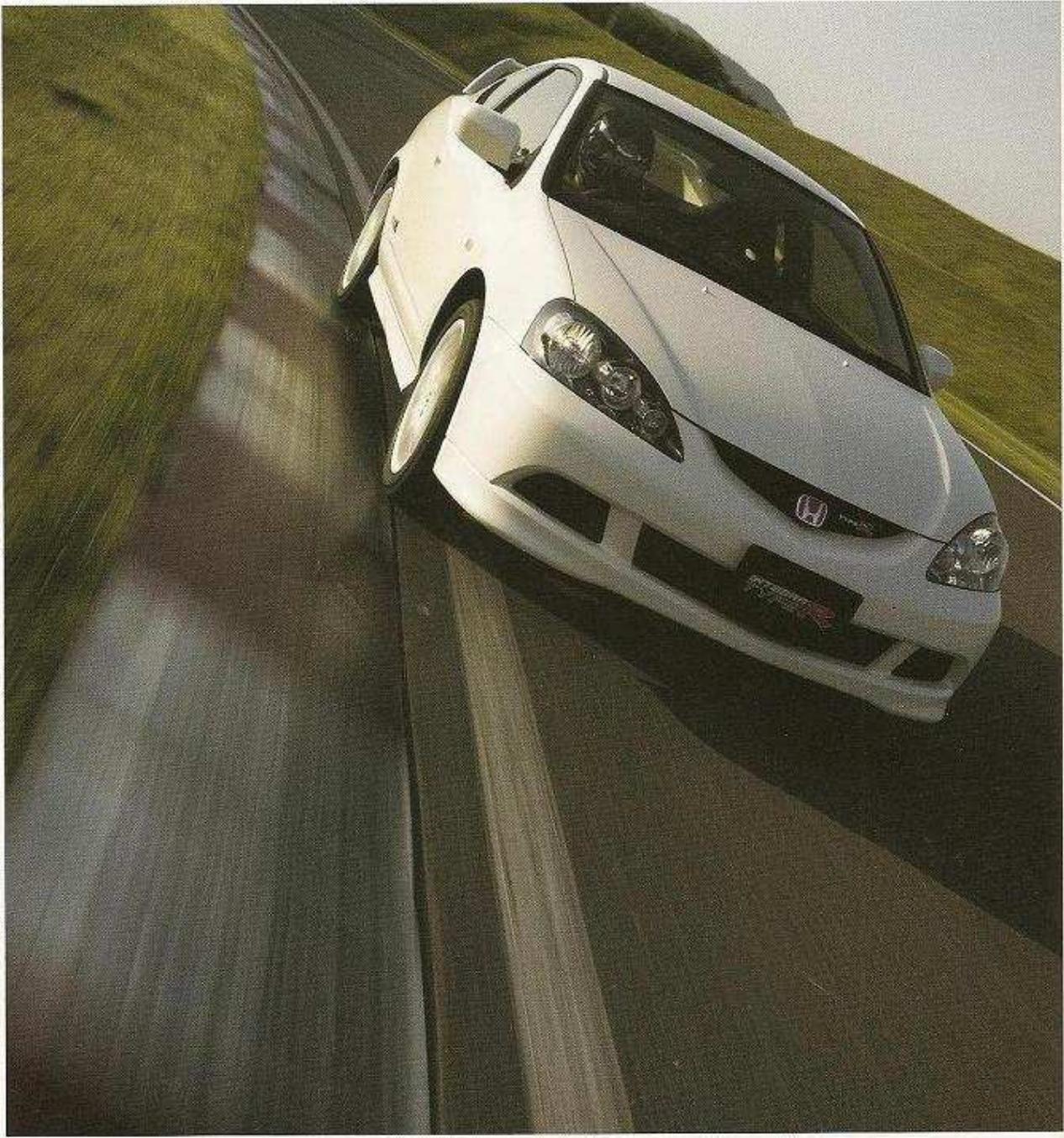


Integratyper.org



R

TYPE R: POWER UNIT

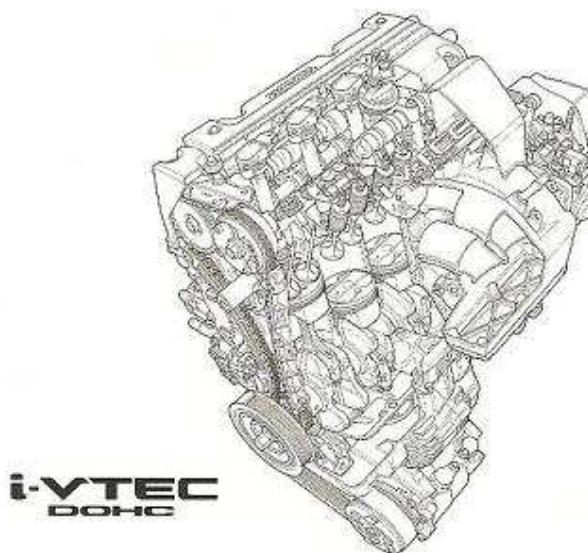


Integrapher.org

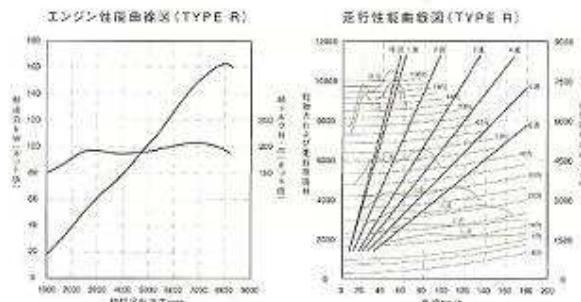
真の「リニア・レスポンス」とは、どういうものか。
その答えは、専用設計 2.0ℓ DOHC i-VTEC が教えてくれる。

全域スポーツパフォーマンスを発揮するための i-VTEC。

TYPE Rには、出力向上に関わるすべてのパーツを専用設計した 2.0ℓ DOHC i-VTEC を搭載。このエンジンでドライバーが体感するのは、アクセルを開けた瞬間からレブリミットに至るすべての回転域で、乗り手の意志に礙りなく忠実に応える「リニア・レスポンス」である。そのキーとなるのが、i-VTEC。吸気・排気双方に備えた VTEC（可変バルブタイミング・リフト機構）と VTC（連続可変バルブタイミング・コントロール機構）を組み合わせたバルブタイミングシステムだ。VTEC は 6,000rpm 付近で低回転用カムから高回転用カムに切り替わり、全域にわたり高い吸排気効率を実現する。一方 VTC は、吸気バルブの作動タイミングを連続的・無段階にコントロール。低回転から高回転まで全域で高トルクを実現し、高出力を発生する。吸気系では、全体の径をアップしつつ、高回転域で大きな吸気慣性効果が得られる単管等長ショートインテークマニホールドを採用。吸気ロスを低減し、高回転までリニアに伸びるトルク特性を獲得している。また圧縮比を 11.5 とし、トルクをアップ。エンジン本体では、スクート部にモリブデンコーティングを施した高強度非対称フォームピストン、ローラーベアリング式ロッカーアームなどにより、慣動時のフリクション低減を徹底追求している。またアルミダイキャスト製シリンダーブロックはクランクシャフトセンターでの上下 2 分割構造やラダーフレーム構造によって小型軽量・高剛性を実現。さらにすべての部品を 1 本のベルトで駆動するサーベンタイン補機駆動やサイレンチチェーンを採用し、エンジン長の短縮を図っている。



i-VTEC
DOHC



TYPE R はエンジンサウンドも性能のひとつと考える。

スポーツカーにおけるエンジンサウンド。それはドライバーが走行状況を把握するための重要なインフォメーションといえる。そう考えると、騒々しいだけのエンジンノイズでは、スポーツカーにはふさわしいとはいえない。

TYPE R では、インストルメントパネルまわりに軽量吸音材を追加しエンジンノイズを低減。アクセルの踏み込み量にリニアに反応し、高回転域まで迫力がありながら心地よい純音感をもつエンジンサウンドにチューニングしている。



排気系で完結する TYPE R の高出力化。

排気系では、後方排気レイアウトにより排気ポートからキャタライザーまでの距離を短縮。触媒の早期活性化を図っている。そして、「できる限りストレートで軽く」というレーシングマシン同様の設計思想に基づき、排気干涉の少ない大径の 4-2-1 エキゾーストシステムを開発。狙い通りの高出力を実現している。また可変バルブ付サイレンサーを採用。高出力に直結する高回転域における、低排圧化を実現している。

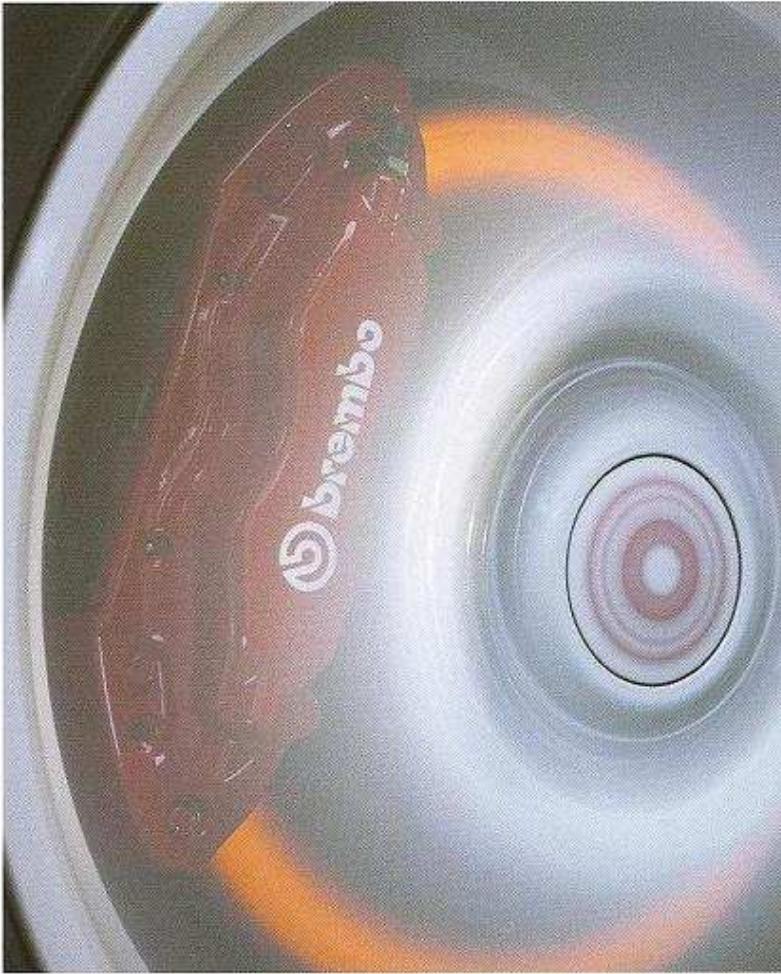
操るたびに興奮を覚えるクロスレシオ 6速 MT。

ドライバーが、エンジンをダイレクトに感じることができるシフト操作。TYPE R は、全域に亘るエンジンパワーを最大限にドライバーに伝えるためにクロスレシオの 6速 MT (写真: 右) を搭載した。ギアレシオは、特にサーキットでのシフトアップ時に VTEC の高速カムを使用する設定としている。また、滑らかなシフトフィールを得るために 1~4 速をマルチコーンシンクロとし、5・6 速のシングルコーンにはカーボン材を採用するなど、最適化を図った。その結果、滑らかでありながらショートストロークでカチッと決まるシフトフィールを獲得。よりエキサイティングなスポーツドライビングを堪能していただけただろう。さらに慣性マスを大幅に軽減する超軽量の鋳造クロモリフライホイール (写真: 左) を採用。俊敏なレスポンスと高回転域までシャープに受け上がる加速性能を獲得している。





TYPE-R CHASSIS



マシンは人間の意志にどこまで近づけるか。
その究極を物語る高いハンドリング性能がある。

シャシーにおけるリニア・レスポンスのさらなる極みへ。

常用域からより高い限界域に至るまで変わることのない。

ドライバーの意志に譲りなくリニアなレスポンスをもたらすシャシー性能。

TYPE Rでは、このドライビングプレジャーの根幹をなすともいえる性能を極めるために、支持母体となるボディのサスペンション取り付けまわりの剛性を強化した。その成果については、P27を参照されたい。

そしてこのボディ剛性の向上に加え、脚まわりの見直しを図っている。

基本となるサスペンションのフロントは、ストロークに伴う車輪のト一変化を抑制して高い操縦安定性を確保するトーコントロールリンク・ストラット式。

リアは、トレーリングアーム後方に設けたわみリンクがブレーキング時に後方に変位して車輪をト一インにコントロールするリアクティブリンク・ダブルウッシュボーンである。

タイヤは、ワイドなハイグリップ215/45ZR17タイヤを履かせている。

我々がまず手をつけたのが、ダンバーオイルシール構造の変更である。

これは、微少入力時の減衰を確保するためのものである。

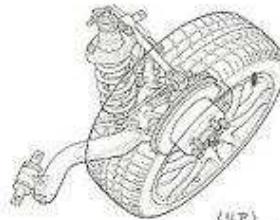
またバッファーカリアランスの拡大や、ブッシュ特性の見直しを図りサスペンションのフリクションを低減。

路面への接地性をアップするとともに、リアの追従性を高め、フロントとの一体感をましている。このような緻密なチューニングを施すことでの

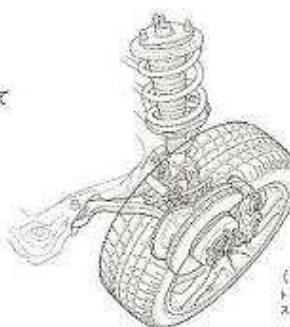
4輪が限界域までしっかりと路面を捉え続ける安定性と、

ドライバーの意志に譲りなくリニアなレスポンスを、

より高いレベルへと引き上げている。これにより、圧倒的な高回転性能と最大トルク206N·m [21.0kg·m] (ネット値)を発生するTYPE Rを手なずけ、意のままに操るというスポーツドライビングの喜びが、さらに深みをましたことはいうまでもない。



(リア)
リアクティブリンク・
ダブルウッシュボーン
サスペンション



(フロント)
トーコントロールリンク・
ストラットサスペンション

主なサスペンション諸元

	TYPE R	
スプリングレート	フロント	2.8—4.5kg/mm
	リア	2.3—5.5kg/mm
ダンパー減衰力 (0.3m/sec時)	フロント	1400—1500 Ns
	リア	1400—1500 Ns
スタビライザーサイズ	フロント	22.0×12.0mm (中央)
	リア	22mm
ダンバーマウントブッシュ (横方向)	フロント	92kg/mm
	リア	270kg/mm

※プロレッシャーフレートタイプ



より速く走るためのブレーキ性能。brembo社共同開発ブレーキ。

「サーキットで走るなら、まずはストッピングパワーのチューニングから」といわれるほど、スポーツカーには強大な制動力と高い剛性、そして優れた耐フェード性を備えたブレーキが求められる。サーキット走行を前提に開発されたTYPE Rでは、当然のこととしてイタリアの名門brembo社と共同開発したアルミ製対向4ポットキャリパーとφ300mmの大径ディスクを、フロントブレーキに採用している。片側2個ずつのピストンでパッドを押さえるため面圧が均等にかかる対向4ポットキャリパーは、パッドの偏磨耗が起きにくい。従って、より安定したペダル踏力と剛性を得ることができるのだ。ブレーキディスクは、ベンチレーテッドタイプ（写真：左）。内部にひとつひとつ独立したピラー型フィンを多数配し、より大きな放熱面積を確保することで、熱しにくく冷めやすいというメリットを得ている。またフロントバンパー下部には、ブレーキ冷却ダクトを装備。さらにフェンダー内に入ってきた空気がブレーキシステムに当たるように、ブレーキディスクのまわりに導風板形状スラッシュガードを装備。これらの相乗効果により、サーキットをフェードフリーで走行できるハイレベルなブレーキ性能を実現している。なお、リアには軽量アルミ製キャリパーを持つ、φ262mmのディスクブレーキを採用。brembo社製ブレーキとあわせて、バネ下重量の軽減に大きな効果を上げている。



旋回時のシャープな立ち上がりを生むトルク感応型ヘリカルLSD。

タイトコーナーでのシャープな立ち上がりは、スポーツカーの高い能力を実感する至福の一瞬である。しかし通常のデフ（差動装置）では、タイトコーナーをシャープに立ち上るためには加速しようとすると、接地面積が小さくなるフロント内輪に駆動力が流れ、ときにホイールスピンを招くことがある。こうなると、アクセルを開けても内輪のホイールスピンが増すだけで、トラクションの増加は期待できない。これを解決するのが、接地している外輪に駆動トルクをより多く配分し、トラクションを確保するLSD（リミテッドスリップデフ）である。TYPE Rはレスポンスに優れた機械式のトルク感応型を採用。アンダーステアの少ない旋回を可能にし、シャープな立ち上がりと加速を実現している。



TYPE R COCKPIT



スポーツドライビングのための機能と造型。
すべてはマシンとの濃密な時間を楽しむために。

■ ■ ■ TYPE R のコクピット。それは感動のドライビングを味わうステージである。

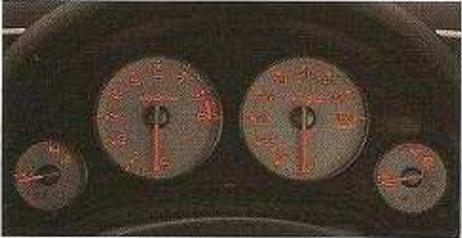
サーキット走行を前提とするスポーツカーにおいて求められるコクピットの質質。それは、いかにドライバーがストレスなく運転を行えるかの一点に尽きる。ドライビングオリエンテッドを徹底した TYPE R は、インストルメントパネルに配されたスイッチ類をドライバー側に向かたバラボラ造形を採用。最短・最速の視認・操作を追求している。またガラスエリアは、高速走行時にドライバーにあたえる心理的ストレスを軽減するため良好な視界を確保しつつ形状と面積を最適化。ヘッドクリアランスは、ヘルメットを着用することまで考慮したゆとりを備えているのは、いうまでもない。シートは無論レカロ社製。リクライニング機構を持ちながら、本格バケットタイプならではの高いサポート性を提供する。インテリアカラーは、ボディカラーに応じてブラック、レッド、ブルーの3色を用意している。

ドライバーが自らの意志をアウトプットするためのインターフェイスとなるステアリングは、小径φ360mmのMOMO本革巻3本スポーク。ステアリングシャフトに対する偏心ゼロを実現し、極めてリニアな操舵感をもたらす。





スポーツドライビングを演出する、インテリアデザイン。



機能性の追求だけではなく、スポーティな味付けもインテリアの細部にわたり施している。メーターリング、エアコンディショナーのスイッチまわり、パネル、シフトノブ、サイドブレーキノブ、ペダルなどにチタン色を採用。よりダイナミックな印象を醸し出している。緻密で上質な造りを感じさせるTYPE R専用大径4連ホワイトメーターには、ライトオンで赤色に発光するイルミネーションを採用。ドライバーのスポーツマインドを覺醒し、6時位置ゼロ指針のスピード&タコメーターとともに、エキサイティングなドライビングを演出する。

スポーツマインドを刺激する、こだわりアイテム。

クロスレシオ6速MTシフトノブ、そして、ヒール&トゥのしやすさを徹底した各ペダルパッドと運転席フットレストにアルミを採用。TYPE Rならではのスポーツティストを際立たせるとともに、軽量化を図っている。ペダルの表面にはラバーを配するなど、スポーツドライビングにおけるペダル操作性も追求。またステアリングホイール、フロントシート、シフトブーツには、インテリアカラーとコーディネートした色のステッチを走らせている。細部に至るまでこだわったTYPE R専用仕様のアイテムが、操る喜びをさらに高めるにちがいない。

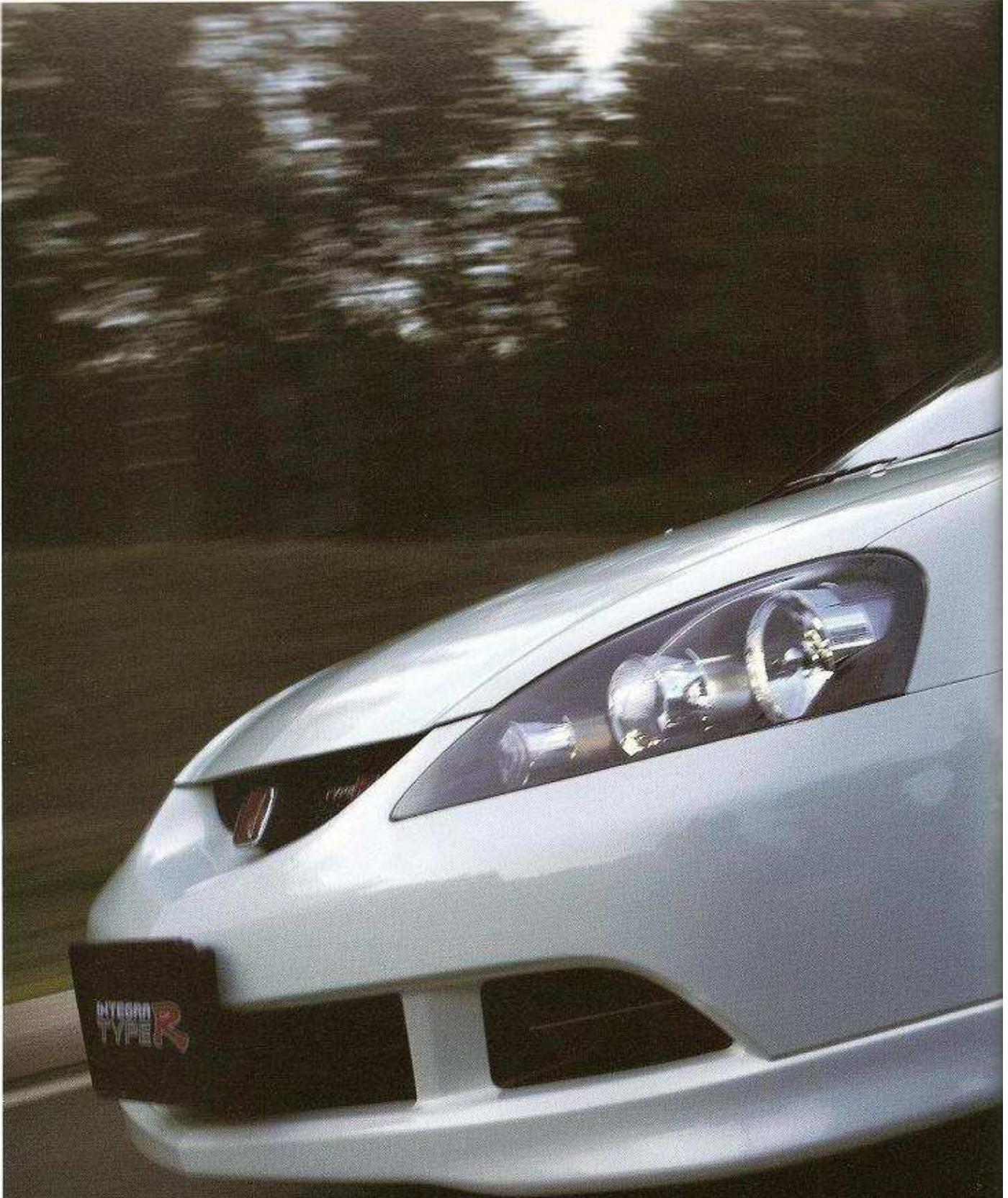


イモビライザー、セキュリティアームで防盗性を強化。

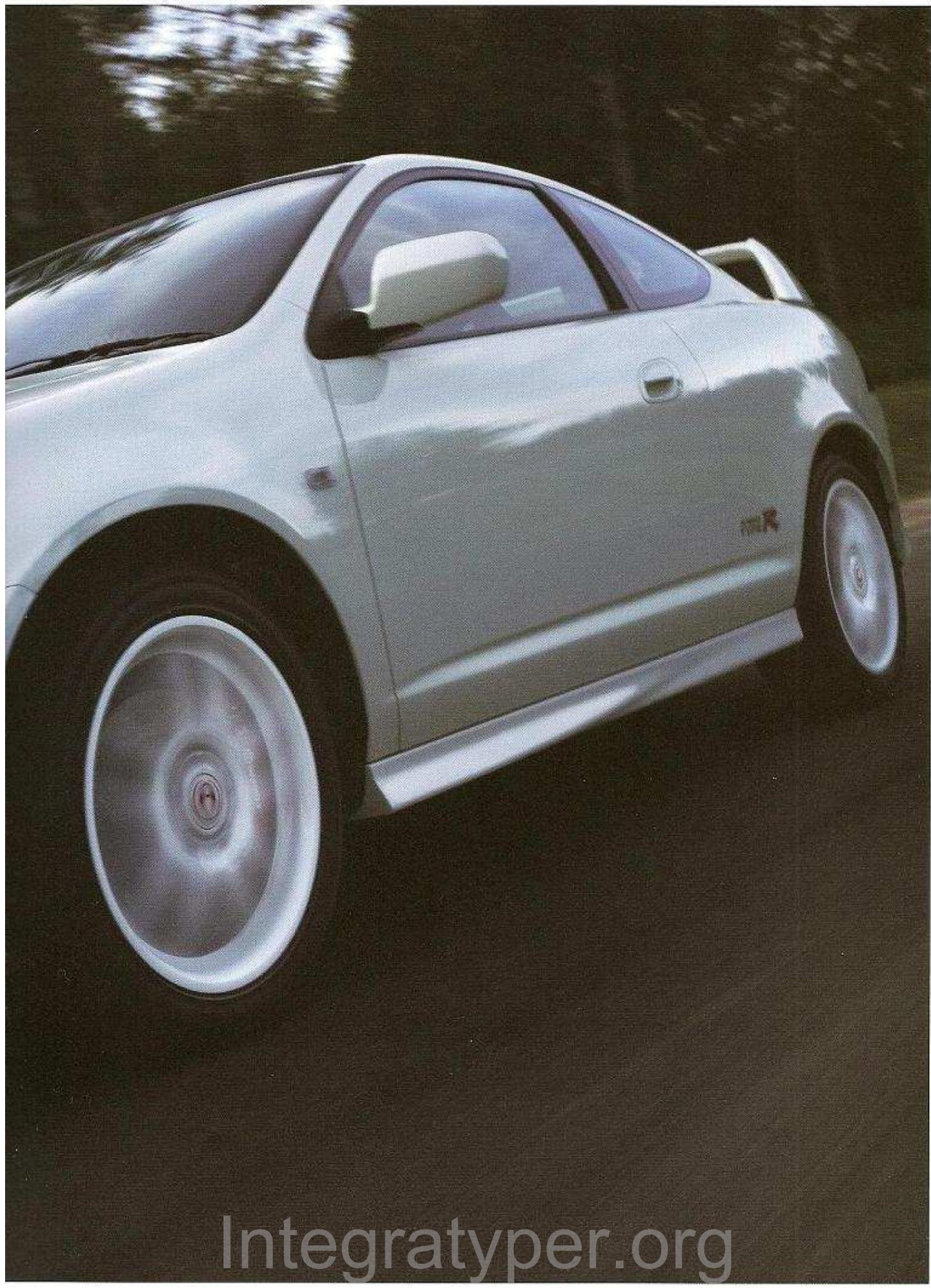
TYPE Rでは、キーと車両の電子認証により防盗性を高めるイモビライザーに加え、セキュリティアームを標準装備。駐車時にドアやボンネット、テールゲートなどのロックを不正な手段で解除すると、ホーンとハザードランプによって警報を発する。

なお、TYPE Sにはメーカーオプションとしてセキュリティアームを用意している。

Photo: TYPE R インテリアカラーはブラック（P24のシフトノブ、ペダル等のインテリアカラーはレッド） オーディオホールドはディーラーオプション ■メーターの写真はライト未点灯。



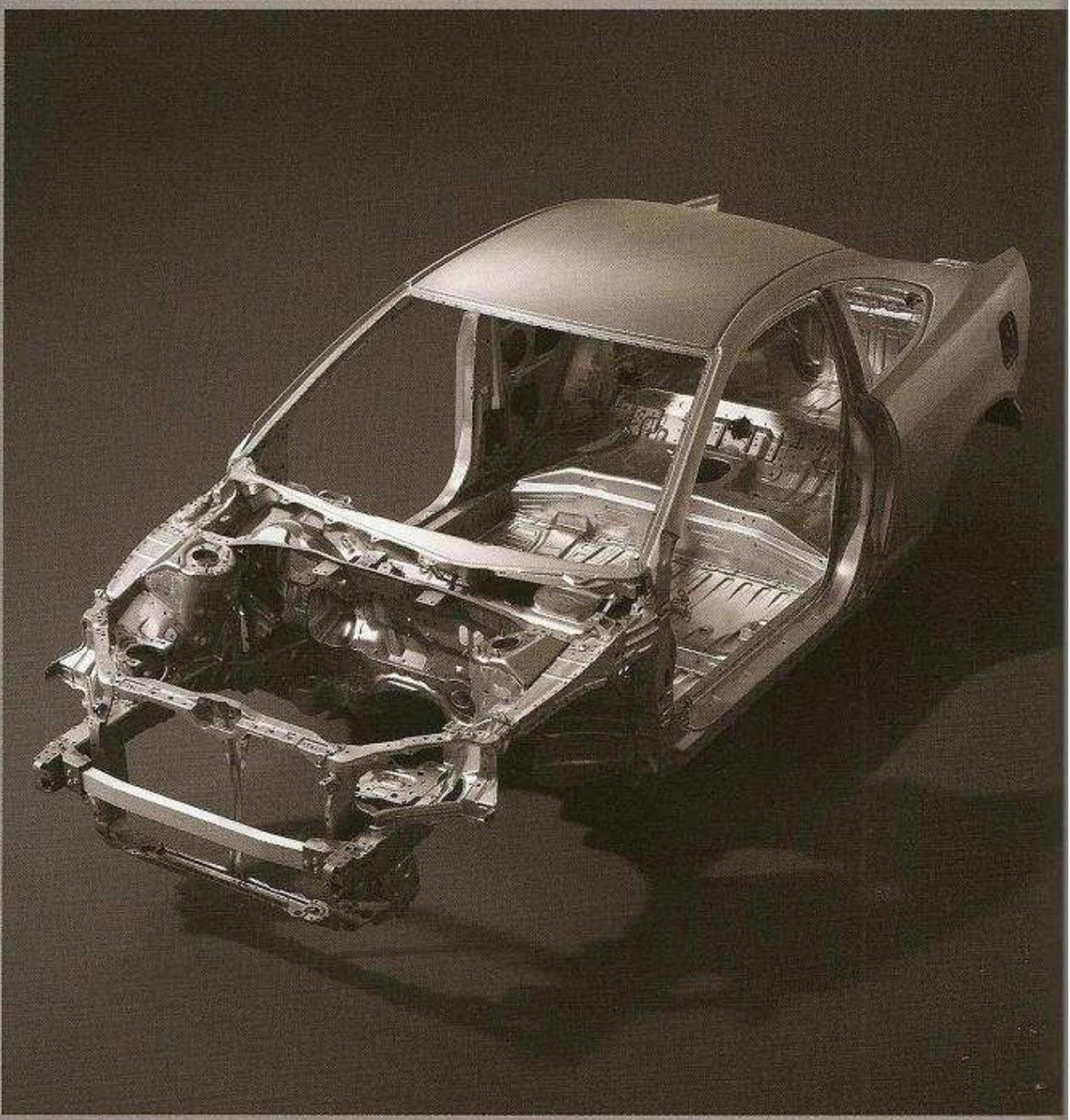
Integratyper.org



Integrapher.org



INTEGRA BODY



インテグラにふさわしい走りを得るために、
鍛え抜かれた軽量・高剛性ボディを必要とした。

日常でもサーキットでも。

あらゆるシーンで、そのハイパフォーマンスを発揮するために。

先ほどのサスペンションに関する件でみたように、圧倒的なドライビングプレジャーの根幹をなすのは、ボディである。それが、強大なトルクの発生源であるエンジンを駆せ、タイヤの動きを直正にコントロールすべきサスペンションを支える骨格であることを考れば当然のことといえる。我々はインテグラの開発にあたり、

北米市場向けに開発が進んでいたRSXの高剛性ボディをベースとした。
RSX、それはアキュラブランドで人気の北米版インテグラだ。

我々はこの高剛性ボディに、サスペンション取り付けまわりの剛性アップを施した。

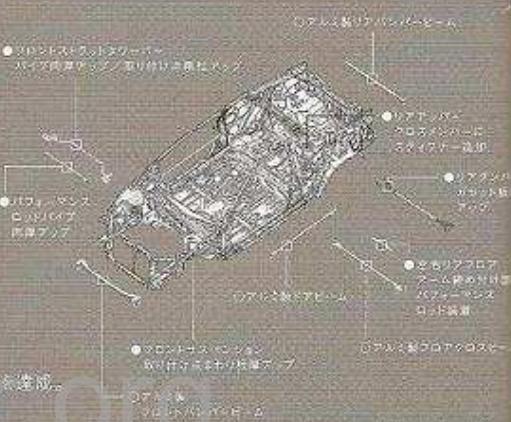
具体的には、ハイパフォーマンスロッドハイブリッドの内厚アップ、

フロントストラットタワーのパイプ肉厚アップや取り付け点剛性のアップ、

リアダンパーカセットの板厚アップなどである。

結果、フロント・逆剛性10.6%・横剛性22%、リア・縦剛性8.5%・横剛性15.2%の向上を達成。
このことがインテグラに、高い安定性と繊細な応答性という恩恵をもたらしている。

■TYPE Rの主なボディ剛性強化・軽量化ポイント ●剛性強化 ○軽量化



スポーツドライビングの楽しさをより深めるために。
Hondaのセーフティ&クリーン性能。

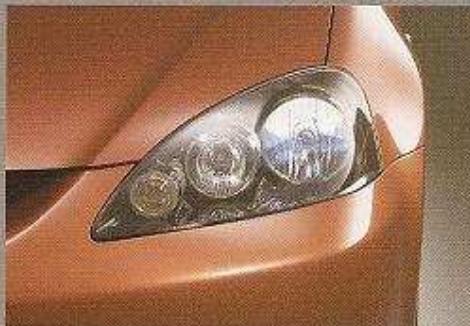


ACTIVE SAFETY

高い基本性能をベースに、危険回避への配慮を追求。

クルマに求められる「走る」「曲がる」「止まる」という基本性能を徹底的に磨き上げるとともに事故を未然に回避するためのアクティブセーフティを追求。急制動時の車輪ロックを防ぐABSを全車に標準装備。さらに、走行・積載時の車両の姿勢変化に応じ、光軸の上下方向を最適に保つオートレベリング機構付のディスチャージヘッドライト（ロー・ビーム）を採用しています。

■ABS（4輪アーバックブレーキングシステム）は、歩くまでドライバーのブレーキ操作を補助するシステムです。したがって、ABSがない車両と異なり、コーナー等の手前では充分な减速が必要です。急停車の運転では軽微ですが、安全運転をお願いします。



PASSIVE SAFETY

人へのダメージをより軽減するために、Gコントロール技術を駆使した衝突安全性能。

優れたパフォーマンスがもたらす、ドライビングブレジャーを心から堪能していただくために、高度なハッピープローフティを追求しているインテグラ。衝突時の衝撃（G）をコントロールして人への傷害を軽減する、Honda独自の衝突安全技術「Gコントロール」。この技術により、前面フルラップ衝突55km/h、前面オフセット衝突64km/h、側面衝突55km/hをクリアする。優れた衝突安全性能を実現しています。また、側面からの衝撃を受け止めるプロアクロスビームにより、キャビンの变形をより効果的に抑制。さらに、歩行者へのダメージを軽減するボディ構造や、「頭部衝撃保護インテリア」の採用など、カーへの配慮を追求しています。

G-CON
G-FORCE CONTROL TECHNOLOGY

フロント全点式ロードリミッター付ブリテンショナーELR（緊急制御）シートベルト前方からも強い衝撃を感知すると同時にシートベルトを巻き取り、その後一歩前にし、荷物が飞散するシートベルトを少し逃げ出さず、渋滞への負担を軽減します。

運転席用及助手席用SRSエアバッグシステム

SRS=Supplemental Restraint System（シートベルト不機能する場合の補償装置）■運転席用及助手席用SRSエアバッグシステムは、横方向や後方からの衝撃には作動しません。前方からの衝突時に上の衝撃を感じた時のみ作動します。■SRSエアバッグシステムは、あくまでもシートベルトを補足することを前提として開発されたシステムです。（くれぐれもシートベルトの正しい着用をお願いします。）

前常用・サイドエアバッグシステム（TYPE-S）

車内の左右中央部に前側衝突後側面センサーを設置し、より確かなタイミングで作動。また、助手席に内蔵した直感的センサ装置を用いて、乗員の体格や体勢を検知してエアバッグの展開を制御します。

頭部衝撃緩和フロントシート

TYPE-Sのフロントシートには、正面衝突時の頭部への衝撃をさらに軽減する、頭部衝撃緩和シートを採用。乗員へのダメージのリスクを軽減込めました。

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用バー（リア左右座）

クルマの座席専用バーに、チャイルドシートの金属を直接カチカチで確実、容易にチャイルドシートを取り付けられます。ISO FIXとはチャイルドシートや固定装置の大きさなどを統一した規格です。

エアバッグシステム作動イメージ

■お召用にサイドエアバッグシステムは、実際の衝突時に衝突箇所のみ瞬間にして手離すのは、前方座席の胸元衝突からの衝突部位を中心に瞬間にしてサイドエアバッグによる重大な傷害の可能性があると判断した場合、障害を停止する（これが止まります）。エアバッグシステム装置車は、シグナルを感知して発火されるまでの注意事項があります。次の説明をぜひご覧ください。

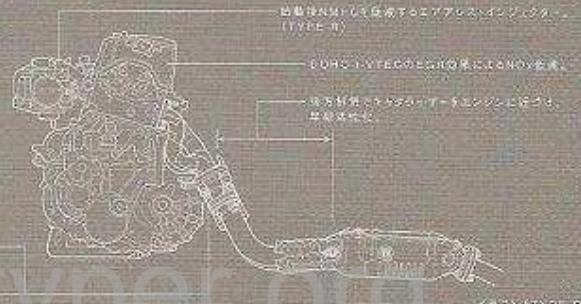


安全なTYPE-S。横衝突防護のため、運転席用及助手席用SRSエアバッグシステム。前常用・サイドエアバッグシステムにも同時にいた状態を維持します。

ECOLOGY

全車、「平成17年排出ガス規制」に適合。

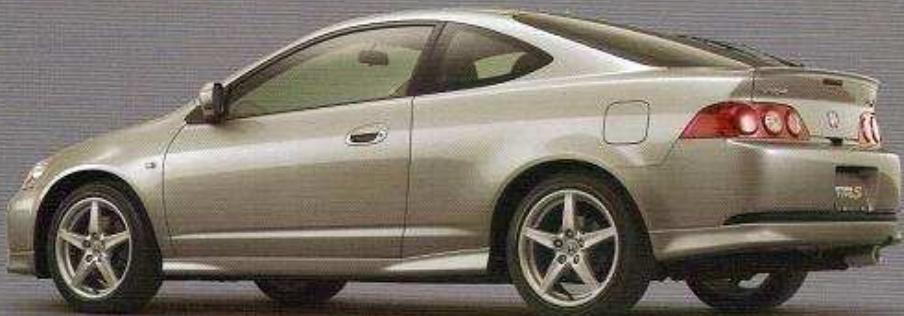
排出ガス中の有害物質、NMHC（非メタン炭化水素）、NOx（窒素酸化物）、CO（一酸化炭素）をそれぞれ低減。平成17年排出ガス規制にも適合しています。



SAFETY & ECOLOGY

TYPE-Rの運転室のアシストオーバードライブモードで燃費を意識して運転を心掛けてください。
TYPE-Rの運転室のアシストオーバードライブモードで燃費を意識して運転を心掛けてください。

S TYPE S: INTERIOR / BODY & SEAT COLOR



INTEGRA TYPE S

2.0ℓ DOHC i-VTEC

全国メーカー希望小売価格

FF／5AT（Sマチック）2,100,000円（消費税抜き2,000,000円）

FF／SMT 1,995,000円（消費税抜き1,900,000円）



主要装備

- 運転席用&助手席用SRSエアバッグシステム
 - ABS（4輪アンチロックブレーキシステム）
 - ディスクチャージヘッドライト（HID）（ロービーム）オートレベルング機構付
 - フルオート・エアコンディショナー
 - 電波式キーレスエンタリーシステム
 - イモビライザー
 - TYPE S専用サイドステップガーニッシュ（アルミプレート）
 - ロー・ウイングタイプリニアスポイラー
 - TYPE S専用大径エキパイフィニッシャー
 - 17インチアルミホイール（17×7JJ）+215/45R17 87Wタイヤ
 - MOMO本革巻3本スポーツステアリングホイール^{※1}
 - プライバシーガラス（リアフォワード・ドアルゲート）^{※2}
- ※1 AT車に標準装備、SMT車に標準装備、MT車にオプション。
※2 MT車に標準装備、SMT車にオプション。

Photo: (上) AT車/ボディカラーはマグネシウム・メタリック、(下) SMT車/ボディカラーはジェイドグリーン・メタリック

INTERIOR



Photo: (上) AT車/インテリアカラーはタン (下) SMT車/インテリアカラーはブラック・オーバーラルリッドはデータード仕様 ■車両オプションモデルの撮影

BODY COLOR



SEAT COLOR



BODY & SEAT COLOR CHART

ボディカラー	プレミアムホワイト パール		ナイトホワイト パール		セレスシルバー メタリック		ミラーレッド		マグニシウム メタリック		ビビッドオール パール		ジエンドオリエン タル・メタリック		プレミオレンジ メタリック	
トランスミッション	AT	MT	AT	MT	AT	MT	AT	MT	AT	MT	AT	MT	AT	MT	AT	MT
シート カラー	タン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ブラック	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
■車両オプション	本革タン (メルセデス)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
■車両オプション	本革ブラック (メルセデス)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

*ボディカラーのプレミアムホワイト・パールは31,500円（消費税抜き30,000円）高となります。

Integrapher.org

TYPE R: INTERIOR / BODY & SEAT COLOR



INTEGRA TYPE R

2.0 DOHC i-VTEC

全国メーカー希望小売価格

FF/A/T 2,730,000円 (消費税抜き2,600,000円)



専用主要装備

- レカロ社製パケットシート(フロント)
 - MOMO本革巻3本スポークステアリングホイール
 - チタン色アルミシフトノブ/ペダルパッド/フットレスト
 - ウイングタイアリースポイラー
 - フロントbrembo社製ブレーキφ300mmビラータイプベンチレーテッド・ディスク&アルミ対向4ボットキャリパーなど
- ホワイトラインやドア内板に取り付けただけあります。ローウイングタイヤをお選びの場合、サイドルガーニッシュはTYPE Rと差し替わりになります。

主要装備

- 運転席&助手席用SRSエアバッグシステム
 - ABS(4輪アンチロックブレーキシステム)
 - ディスチャージヘッドライト(HID)(ロービーム)オートレベルセンサ付
 - フルオート・エアコンディショナー
 - 電波式キーレスエントリーシステム
 - イモビライザー
 - セキュリティアラーム
- Photo(上)ボディカラーはミラーレッド・リアスピーカーはウイングタイプ。(下)ボディカラーはピピンドブルーパール・リアスピーカーはローウイングタイプ

INTERIOR



Photo(上)インテリアカラーは(上)ブルー(左下)ブラック(右下)レッド オーディオオーラリストはディーラーステーション ■写真はすべてカットオディによる撮影

BODY COLOR



SEAT COLOR



BODY & SEAT COLOR CHART

ボディカラー	チャンピオンシップホワイト	ナイトロックブラック・パール	サテンシルバー・メタリック	ミラーレッド	ピピンドブルーパール
ホイールカラー	チャンピオンシップホワイト	カイザーシルバー・メタリック	カイザーシルバー・メタリック	カイザーシルバー・メタリック	カイザーシルバー・メタリック
ブルー	●	●	●	●	●
シートカラー [*]	ブラック	●	●	●	●
レッド	●	●	●	●	●

*シートカラーハイブリッド車はオーブンカーボン調のシートカラーハイブリッド車です。既定価格より販売会社にて別途に定めたります。また詳しくは販売会社にお問い合わせください。

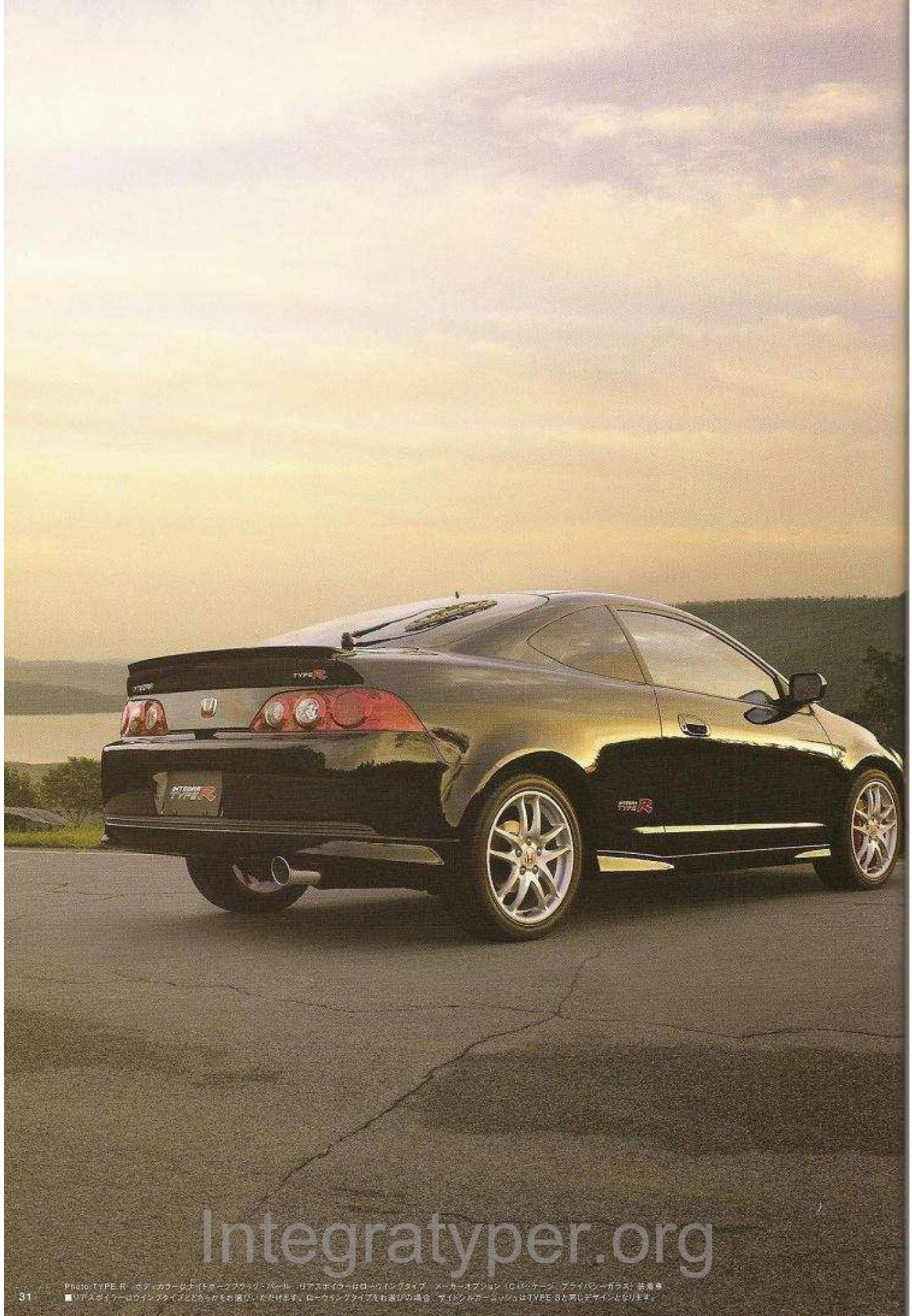
価格にはスペアタイヤ・標準工具・ドアミラーバックミラーが含まれます。(ナビゲーションシステムは選択オプション)車種はスバル・レガシィ・アセナ・リンクスカット等となります。

■保険料: 条件(消費税を除く)、販路などに押す保険料は別途申し受けます。

■オプションおよび取扱費は価格に含まれておらずません。

■オプション価格等については、販売会社にお問い合わせください。

Integrapyper.org



Integratyper.org

Photo TYPE-R ホンダカーズジャパン
■リデスサイラーはウイングタイプとどうちかをわ選ひただけます。ローウイングタイプでも選びの場合、アドクルカーナショナ TYPE-Sと同じデザインになります。

EQUIPMENT

●車種別装備
○日メーカーオプション



TYPE S



●キーレスエントリー 体型キー



●イモビライザー



●TYPE S専用サイドステップガーニッシュ
(アルミプレート)



●電動格納式リモコンカーナビ
ドアミラー



●リバウバー



●17インチアルミホイール (マグナム)
トヨタ45R17-8JWタイヤ



●TYPE S専用フロアマットハイニッシャー



●プライバーカラス
(リアウォーターナーブルゲート)※



●MOMO本革巻3ホースポーク
ステアリングホイール (MT車)



●MT車用チタン色シフトノブ&
メカニカルレバーガーニッシュ



●電動アクタスライド式
スモークドガラス・サンルーフ



●本革シート※

*1 MT車に標準装備 AT車にメーカーオプション。*2 AT車はクレイハクードウズとのセット装備になります。

TYPE R



●キーレスエントリー 体型キー
(TYPE R専用デザイン)



●TYPE R専用サイドステップガーニッシュ
(アルミプレート)



●ワインディングタイプアゼビラー※



●シルバータイヤ (アルミホイール)※



●応急パンク修理セット*

*1 ローウェイブタイプもお選びいただけます。ローイングタイプをお選びの場合、サイドスカートガーニッシュはTYPE Sと同じデザインとなります。*2 ショップオプションで標準装備です。
また、セミフルオートエアコンディショナー・ディスクブレーキ・アンバータイプでのレザーオプションは標準装備した場合のみ実施されます。

Honda Driving Meeting



インテグラTYPE Rを基本から知り、エキサイティングな走りの世界を安全かつダイナミックに
楽しみ尽くすための集い。それが、「Honda ドライビング・ミーティング」である。

ウェット路面でのフルブレーキング、ABSなどによる危険回避、ジムカーナコースや
ミニサーキットでのドライビングレッスン、サーキット体験走行・・・。

こうした実践的なレッスンによって、日常の走行では得ることのできない

セーフティ・ドライビングのための貴重な経験を積み、重要なノウハウを学びとることができる。
ドライビングの上達に欠かせない理論や知識の習得も可能。

つまり、実技と知識の面から、より確実にドライビングのレベル向上をめざすのである。

特別講師として参加する一流ドライバーに、じかに質問できる機会も多く、

開発者から開発ストーリーを聞くチャンスもある。「Honda ドライビング・ミーティング」。

オーナーの皆様にぜひご参加いただきたい。詳しくは販売会社まで。



Integraphy.org



Honda HDD Navigation System



圧倒的な情報量に、多彩なエンターテインメント。

ドライブを高次元で快適にする。

音声認識 Honda・HDDナビゲーションシステム。

（インターナビ・プレミアムクラブ対応）「メーカー直販」

6.5インチのタッチパネルモニターに

HDDを採用した最新鋭ナビゲーションシステム。

約250ジャンルに及ぶ豊富な施設検索機能をはじめ、

日本全国の築易市街図も収録した地図表示。

都市高速入口を実景に近いリアルな画像で案内する誘導画面など、

HDDならではの圧倒的な表現力と情報量で鮮明に高速ナビゲートします。

また、エンターテインメントメディアに幅広く対応した

オーディオ&ビジュアルでは、DVDビデオの再生をはじめ、

CD-R/RW (MP3対応)、MD (MDLP2/4対応) の他に、

CDの音源をHDDにストックできるサウンドコントローラ機能を搭載しています。

さらにスタジアムやホールなど5つの音場を再現できるDSPを採用。

高出力のスピーカーとマッチングし、臨場感あふれるサウンドと

クリアな映像で、ドライビングを高次元で快適に。

ナビゲーション表示中のCD再生も可能です。

● DVDビデオ再生画像およびテレビ映像は停車時にパーキングブレーキをかけなければご覧になれます。走行中は安全のため青色のみとなります。 ● 食事場所は表示中に使用できますが、安全に注意して使用してください。 ● ナビゲーションのカット機能はありません。実際の進行時は道路交差点周辺に従って運転してください。 ● 行き中は緑色の表示をお上げタッチパネルによる操作で制限されます。 ● お客様が録画・録音したもののは、個人として楽しむことはOKですが、著作権法上、権利者に無断で使用できません。



音で操作するスマート操作、高精度の音声認識機能。

ナビゲーション画面下の音声認識スイッチを押し、
声に出して指示すればナビゲーションシステムはもとより
オーディオの操作が可能。
また、インターナビ・プレミアムクラブとの連携で、
さまざまな情報提供を要ることもできます。



都市高速入口拡大図

HDDならではのハイオリティーな表現で、
都市高速入口を、実景にさわめて忠実な映像で案内します。



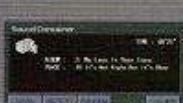
リアル拡大図

幹線道路などの複雑な交差点でも
リアルな立体画像で分かりやすく表示し、
迷うことなく走行できます。



市街地図表示

約1,400都市の市街地図^{※2}に加え、
日本全国の築易市街図を収録。
豊富な地区表示で、細々としたナビゲーションを実現。



サウンドコントローラ

音楽CDの録音用データベースとして、
HDD内に3GB分の容量を確保^{※3}。
BGMを、お好みの曲でセレクトできます。



通信のためのキティムを装備。情報端末機能も充実。

渋滞情報をリアルタイムで表示するVICS
(道路交通情報通信システム)^{※1}、FM多重レシーバーを装備。
また、携帯電話を介してインターナビ・プレミアムクラブとの機能や
ハンズフリーテレホン機能を利用する際に必要となる
コネクターをグローブボックス内に設置。
さらに携帯電話を取り扱うネットを装備しています。

※1 VICSは、全国千葉県を含む全道の主要高速道路でサービスされています。別途サビスクアが提供されています。VICSは「財」道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

※2 市町村によって一部収録されていない場合があります。※3 最大500曲（1曲を4分計算）の音楽データをストック可能です。

■ 車両の画面はイメージを反映したものです。画面は実際と多少異なる場合があります。小物類は撮影のために用意したものであります。

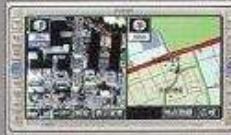
DEALER OPTION

■ 仕様・選用など、この説明は、販売会社にお問い合わせください。

Gathers
Honda Multi Car-AV System

ギャザースは、ホンダアクセスのオリジナルブランドです。オーディオ&ビジュアルは、
ドライバーオプションで各種取り揃えています。詳しくはアクセサリーカタログをご覧ください。

● デュアルサイズ HDDナビコンポ VXA-059CV



サテライトショットがフリーズーム化へと
進化。AV機能も充実したHDDナビ。

DVD
Video TV CD MP3
モニター

■ 画面はハメコミ合成

● ETC車載器

有料道路料金をキャッシュレス決済でノンストップ
通行できるETCシステム。ETC車載器（ナビゲー
ションシステム連動タイプ／アンテナ分離型）は、
音声認識 Honda・HDDナビゲーションシステムの
モニターに料金や通過可否などの情報を分かれり
やすく表示。快適なドライビングをサポートします。



■ ETC車載器を使用するには、「セパレート」作業が必要となります（別途セパレート製品が必要です）。お手持ちの「セパレート」が
少ない場合は、各市町村窓口で購入料金を払う必要があります。ご確認の上、「セパレート」お手持ち時、料金所通過の際は安全を十分にご確認の上
て停車できる状態で走行してください。取扱いのため走行時は操作しないでください。小さな迷惑行為を防ぎますから操作・修理を行ってください。
■ 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

ドライブが変わる、カーライフが進化する。インターナビ・プレミアムクラブ。

Premium Club

(入会金 / 年会費 無料)

インターナビ・プレミアムクラブは、ナビゲーションシステムと携帯電話で利用できる、Honda独自のドライブサポートサービス。インテグラにご用意した音声認識Honda・HDDナビゲーションシステムとお手持ちの携帯電話との接続により、目的地までの最短時間ルートをご案内するHonda独自の道路交通情報や、不意のトラブルにも24時間365日対応する安心のカスタマーケア・サービス「QQコール」(有料サービス)をお届けします。さらにメンバーだけの特典も多彩にご用意しています。

インターナビ・プレミアムクラブは、音声認識Honda・HDDナビゲーションシステム装着車に無償で提供。年会費、月々の利用料も不要です。



もっと快適に

全国どこでも、目的地までの最短時間ルートをご案内。
インターナビVICS

現在地周辺に限られる通常のVICS情報とは異なり、目的地設定にあわせて、都道府県をまたぐ場合でも自由に情報を入手。複数のルートの中から、渋滞している道をさけ、最短時間で行けるルートを案内します。(※提供される情報は幅5.0m以下の生活道路を除きます)

通常のVICSをはるかにこえる実用性の高い道路交通情報を提供。

■ プレミアムメンバーズVICS (2003年10月に自動車メーカーとして世界で初めて実現化)

VICS情報が提供されない道路でも、メンバーの走行した情報をもとにHonda独自の交通情報をとして発信。メンバーだけの交通情報が、最短時間ルートの精度をいっそう向上させます。通常のVICS プレミアムメンバーズVICS (点線表示となります)

ルート上の渋滞変化を高精度度に予測。

■ 渋滞予測情報 (2003年10月に自動車メーカーとして世界で初めて実現化)

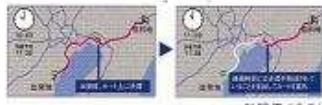
目的地までの所要時間の変化をリアルタイムに予測して最短時間ルートをご案内。到着予想時刻も、より正確にご案内します。

※法定速度以上での走行による所要時間は放棄されません。

ご希望の駐車場へご案内。

■ 駐車場セレクト

インテグラのサイズを自動認識し、入库可能な駐車場だけをご案内。さらに料金や営業時間など、ご希望の条件を設定することもできます。また一部の駐車場では渋車/空車情報を提供しております。



地図データ更新

24ヶ月点検時にハードディスク地図情報を無償でアップグレードいたします。またご希望の方には24ヶ月点検以外でも、会員特別価格にて有償アップグレードを承ります。



カーナビ向け情報

ニュースや天気、ドライブスゴト情報など、多彩なコンテンツがご利用になります。



●サービスを受けるには、クルマを購入した販売会社での会員登録が必要です。●サービスは、クルマに付帯するものです。●情報を取得するには、NTTDoCoMo、ポータフォン、AU、フーカーの携帯電話が必要です。一部の機種ではサービスをご利用になれ場合があります。最新の対応機種につきましては、インターナビ・プレミアムクラブホームページ、またはHonda販売会社にて、あらかじめ必ずご確認ください。●AU「EdmeOne」で接続する際は、ケーブル「別売」が別途必要になります。●情報を入手できるのは、お使いの携帯電話の利用可能区域内です。●パーソナル・ホームページを利用するには、インターネットに接続できる環境が必要です。●通信費は、お客様ご負担となります。●詳しくは、販売会社にお問い合わせください。●画面の内容は実際とは多少異なる場合があります。●VICSは(財)渋滞又渋滞情報通信システムセンターの登録商標です。■マップコードは株式会社デンソーの登録商標です。

もっと自由に

音声呼び出し/読み上げ

ハンズフリー通話機能を標準装備。ニュースやお天気、交通情報など、さまざまな情報の音声呼び出し/読み上げが可能。

メール送受信

音声操作で新着メールをチェックできます。パソコンや携帯電話からの位置情報付きメールの受信も可能で待ち合わせなどの際に便利です。



パーソナル・ホームページ

パソコンや携帯電話等に、ホットな情報満載のあなたの専用ホームページを開設。毎のドライブ情報や道路交通情報をなどをお知らせします。

*1モード、ポーフォンタイプ、EdmeOneからのご利用が可能。

パソコン

携帯電話

もっと安心を

日本全国24時間365日、オーナーに安心を。 QQコール

ドライブ中の不意のトラブルに24時間365日迅速かつきめ細やかに対応する、インターナビ・プレミアムクラブ会員専用のカスタマーケア・サービスです。(有料サービス)

●ナビゲーション画面から簡単な操作でつながり、専門のアシスタンス・コーディネーターが対応します。

●現在地を示すマップコードを読み上げるだけで、自車位置を伝えることができます。

●応急处置、牽引は専門スタッフが急行。修理は安心のHondaサービス工場が対応します。

●キーの紛失/盗難にも対応します。

●ご予定にあわせた最適な代替交通手段や迂回路線の手配も承ります。

●修理後のお車は、いつものHonda販売会社で受け取れます。

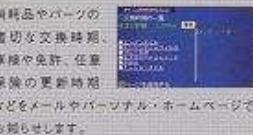
●ご家族やご友人が運転される場合でも同一のサポートを提供いたします。



※QQコールは別途申し込みが必要です。
要入会金・年会費、入会日より1年間有効、継続することも可能です。

詳しくは <http://premium-club.jp/QQcall/>

愛車メンテナンス情報



MAIN SPECIFICATIONS

主要諸元



TYPE R

タイプ		TYPE S		TYPE R	
車名・型式				2.0V DOHC i-VTEC + PGM-FI	
トランスミッション	電子制御5速オートマチック(5マチック)	5速マニュアル	6速マニュアル		
寸法・重量・荷重配分	全長(m)/全幅(m)/全高(m) ホイールベース(m) トレッド(m) 前/後 最低地上高(m)	4,385/1,725/1,395 1,485/1,405 0.145	2,570	4,305/1,725/1,385 1,490/1,480 0.130	
車両重量(kg)	アコス非装着車 エアコン装着車 エアコン・サンルーフ装着車	1,230 1,240	1,200 1,210	1,180	
並進走行(名)		4			
走行性能(名)	走行距離(m) 走行距離/燃費	1,770/1,430/1.125 (TYPE Sサンルーフ装着車は1.090)	K20A		
エンジン	エンジン形式		水冷直列4気筒機		
	エンジン種類・シリンダー数および配置		無給レギュラーガソリン		
	点火装置		ペントルーブ形		
	冷却液		DOHC チューン吸熱 積気2 積気2		
	燃耗容量(l/m)	7.998			
	内径×行程(mm)	88.0×86.0			
	圧縮比	9.0		11.5	
	燃料供給装置形式		電子制御燃料噴射式(ホンダi-VTEC)		
	燃料ポンプ系統		電動式		
	燃料タンク容量(l)	50			
性能	最高出力(kW/rpm)*	118(160)/6,500		162(220)/8,000	
	最大トルク(N·m/kg·m)/rpm)*	185(19.5)/4,000		206(21.0)/7,000	
	燃料消費率(km/L)	13.8	14.4	12.4	
	10-15モード走行(国土交通省審査値)				
	主な燃費向上設備	可変バルブタイミング ロックアップ機構付トルコン		可変バルブタイミング	
	最小回転半径(m)	5.7			
動力伝達・走行装置	クラッチ形式	3板式1段2相形(ロックアップ機構)		乾式 単板 ダイボスラム	
	変速機形式		ギア式		
	変速機操作方式		ワロア・チューニング式		
	変速比				
	1速	2.084	3.266	3.266	
	2速	1.500	1.800	2.130	
	3速	1.030	1.212	1.517	
	4速	0.772	0.921	1.212	
	5速	0.671	0.738	0.972	
	6速	-	-	0.780	
	後速	2.000	3.583	3.583	
	減速比	4.562	4.388	4.764	
	ステアリング装置形式		タック・ゼニオン式		
	タイヤ(前/後)	215/45R17 87W		215/45ZR17	
	主ブレーキの種類・形式(前/後)		油圧式ディスク		
	サスペンション方式(前/後)		マクファーソン式/ダブルウッシュボーン式		
	スタビライザー形式(前/後)		トーションバー式		

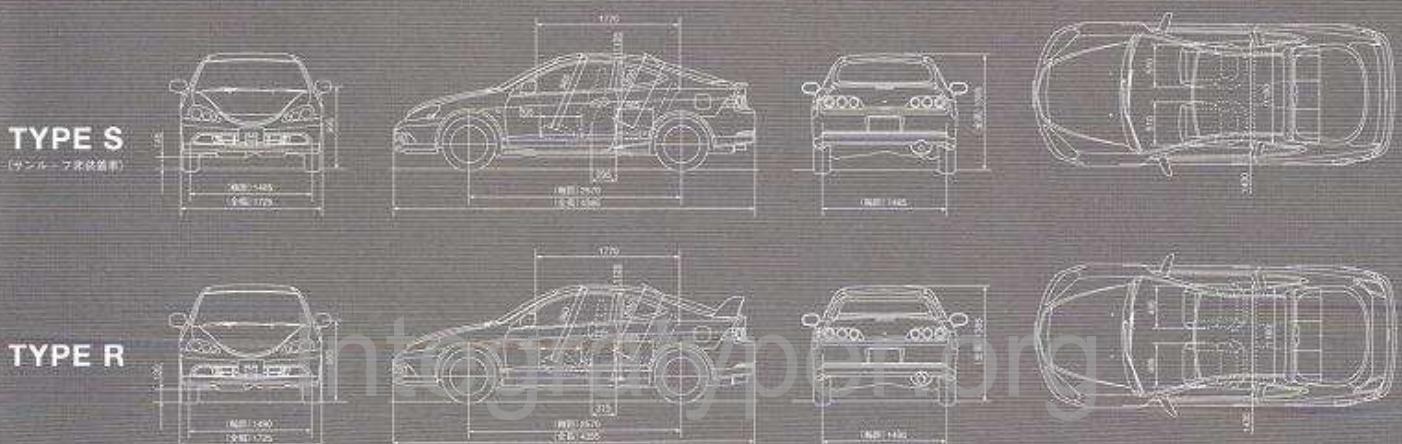
*とはネット車です。「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態と並行開発されて測定したもので、■燃費やとして、出力は「PS」から「kW」に、トルクは「kg·m」から「N·m」に切り替わっています。■燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なります。■主な諸元は燃料消費率測定による試験結果を示す。■MITSUBISHI-Q-COM、INTERNAV SYSTEM、PGM-FI、VTECは本車技術開発会社の登録商標です。ハリケンのロゴは愛称登録です。■製造事業者は本車技術開発会社です。

■メーカーオプションは組み合わせによっては選択不能でできない場合があります。また他の複数のメーカーオプションとセット装着になる場合があります。

■仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。■このカタログの写真は印刷のため、実際の色と多少異なることがあります。

■タイプ、カラー、オプション等により納期が異なりますので、販売会社にお問い合わせください。

四面図(単位:mm)



DEALER OPTION

Modulo
Honda Custom Performance



- ロアスカート フロント ¥39,900 (消費税抜き¥38,000)
- ロアスカート サイド ¥60,900 (消費税抜き¥56,000)
- ロアスカート リア ¥39,900 (消費税抜き¥38,000)

Photo:TYPE S. ボディカラーはサテンシルバー・メタリック・ティーラーオプション装着車



- アルミホイール MG-003 (17インチ) ¥39,900/1本 (消費税抜き¥38,000/1本)
- ハロゲンフォグライトクリア* ¥16,800 (消費税抜き¥16,000)



Interior
Modulo
Honda Custom Performance



- インテリアパネル チタン調ヘアライン ¥25,200 (消費税抜き¥24,000)



- デュアルサイズHDDナビコンボ VXA-059CV* ¥320,750 (消費税抜き¥316,000)



- デュアルサイズCD/MOコンポ WX-252M ¥76,000 (消費税抜き¥73,000)

- 7.0型ワイドVGAモニター採用
- Twin HDD搭載
- サテライトナビゲーション
- イコノスフリーズーム
- ユーザーカスタマイズ機能
- 自家マーク変更
- サークルサラウンド*
- 4倍速録音

- ミュージックラック機能
- MP3/WMA対応
- ハリウッド
- Magna-Bass EX搭載

ここに掲載されているもの
他にも多彩なアクセサリーを
ご用意しております。



インターネットで、ホンダアクセスの情報をお読みしております。
<http://www.honda.co.jp/ACCESS/>

株式会社ホンダアクセス 〒102-0055 東京都千代田区丸の内2-3-6
お問い合わせ、ご相談はお近くのオングルヘルプ店舗または「お客様相談室」まで。
お問い合わせセンター：03-5561-2111（受付時間：9時～12時、13時～17時（祝・土日・祝日は除く）
受付時間：9時～12時、13時～17時（祝・土日・祝日は除く）

*別途取付アッセンブリが必要です。表面はハロコ化成です。■価格は取付費を含まない。カーナビゲーション機器（消費税込）で参考価格です。■最初取扱い会社が会員です。■付属の詳細は販売会社にご連絡ください。

■アクセサリーはすべてディーラー販売です。■アクセサリーは同時に装着できないものがあります。サイズ・メーカー・オプションによっては装着できないものがあります。■詳しくは販売会社にお問い合わせください。

Integratyper.org

The Power of Dreams

ワクワクする夢を、ドキドキする未来のカタチに。21世紀、Hondaは夢の力でモビリティの可能性をさらに広げ、新しい価値を創造していきます。

暮らしのあちこちで、夢はカタチになっている。

電動アシストサイクルやバイク・スクーターをはじめ、乗用車・スポーツカー・RVなどの2輪・4輪の世界。

さらには汎用エンジンをベースに、走行機・船外機・発電機・耕耘機などの製造から、ロボットの研究開発まで。陸から海までジャンルを超えて、新しいモビリティを提案するHonda。そのテクノロジーとマインドが、人々の夢をカタチにしていきます。



クルマの楽しさを全ての人に提供するために、今、Hondaが取り組んでいること。

Honda E-TECH ECOLOGY CONSCIOUS TECHNOLOGY

すべての製品の生産から廃棄まで、さらにHondaがかかわる全活動に高い環境意識と独自の視点が生み出す技術、それがHondaのエコロジー・コンシャス・テクノロジー、E-TECH(イーテック)です。

排出ガスのクリーン化と低燃費をさらに追求。

ガソリンエンジンの効率化を進め、燃費の向上・排出ガスのクリーン化・走る楽しさを融合した新エンジン「i-Matic」を各種に展開。また独自のハイブリッドシステム「Honda IMA SYSTEM」搭載のINSIGHTは、世界最高水準の燃費賞35km/Lを獲得。2004年10月6日登録販売。



「燃料電池車」など代替エネルギー車を開発。

「天然ガス車」や「電気自動車」の発売に加え、2002年12月、水素を燃料とした排出ガスを電気とした「燃料電池車」FCXを世界に先がけて日本で実用化。



リサイクル率を向上。

設計・製造・使用・使用後までの各段階でリサイクルを徹底。「Honda Recycle Parts」の導入も実現。



工場でも環境改善。

「グリーンファクトリー」を目指し、国内全工場と海外主要生産拠点でISO14001を取得。



まだまだある、E-TECHの取り組み。

●事務所やテストコースの周囲に広葉樹林「ふるさとの森」を育成し、20年以上にわたる緑化を推進。

●現場に優しい小さなクルマを地域の人たちが共同で利用する「近未来型地域交通システム ICVS」の実用化に向けた活動を展開。

SAFETY クルマのさらなる安全に総合的に取り組みます。

前提は安全性能。

天然の車両防止・乗員保護を追求し、独自の衝突安全技術「Gコントロール技術」を開発。事故より密接に再認識するため、世界初の座室内全方向衝突実験施設を建設。



各販売会社に安心と安全のプロを。

全国の四輪販売会社には、安全に関するお客様からの疑問や不安に応える「セーフティコーディネーター」を配置。

WELFARE パーソナリティを大切に、快適なクルマづくり。

車いすの方、介護の方のために。

障害のある方の快適ドライブをサポートし、介護の方の負担を減らす介護車があります。

ブルースシリーズ

輸送のある方のために。

向足の不自由な方への手動運転装置やハンドル回転アシストといったさまざまな機能性商品があります。

Honda・テクマチックシステム

両上肢障害者の方のために。

足のペダル回転装置でステアリング操作がスムーズに行えるシステムがあります。

Honda・フランツシステム

充実のカーライフをサポートする、Hondaのネットワーク。

SUPPORT

お客様にもっと満足していただくために、Honda販売会社はさまざまな分野へサービスのネットワークを広げていきます。

Honda Finance

●「ホンダファイナンス」はカーライフをサポートする安心のクレジット及び、個人・法人ともに便利に使えるカードシステムをお届けします。



Honda CAR ACCESSORIES

●「ホンダアクセサリー」では、Honda車と同時に一體開発されたカーアクセサリーをお届けします。



Honda DRIVING SCHOOL

●Honda独自のカリキュラムによるドライビングスクールです。



Honda MOTOR SPORTS GOODS

●Hondaのレーシングスピリット息づくウェア&グッズ「Born to Race」をラインアップしております。



便利とおトクが進化した。

Honda C-card

日々のうれしいが重なる!魅力のHonda Cカード。

>便利

キャッシュバックは便利に使える電子マネーEdy(エディ)でもOK!

>おトク

全国の提携施設がおトクなスペシャルプライスで使える!

ただいま 会員募集中!

<http://www.honda.co.jp/C-CARD/>

インターネットでHondaの詳しい情報を伝えしております。<http://www.honda.co.jp/>

カードからはHondaドリームサイトへ。
(①Menu → ③メニューリスト → 皆 味噌 → ④クルマハイク → Hondaドリーム)

スピードはひかえめに、シートベルトをしめて安全運転。お子様にはチャイルドシートを。

- 文選法規を守り、心に余裕をもって安全運転を心がけてください。
- 乗車中は必ずシートベルトを正しく着用しましょう。
- RRSアバランチシステムを装備した車に乗る際も必ずシートベルトを着用してください。
- Hondaアバランチシステムは、シートベルトを正しく着用することで本来の効果を発揮します。
- 車体が軽く走れる際は、チャイルドシートなどを正しく装着し、きちんと固定させてください。

安全で快適なカーライフのために。

- 車検期間は、部品登録日から5年間、ただし、その期間内でも走行60,000kmまでです。
また、Hondaが特に指定した部品は5年間、ただし、その期間内でも走行100,000kmまでです。
なお、保証内容は保証書、またはHonda販売会社にてお確かめください。
- 安心できるカーライフのために、自賠責保険だけでなく、任意保険への加入をおすすめします。

貴重な資源を大切に。燃費向上運転をお願いします。

- 駐車時はエンジンを止めましょう。
- 急加速・急減速を避けましょう。
- 日頃使わない荷物を載せたまま走るのはやめましょう。

■インターネットでインテグラの情報をお伝えしております。

<http://www.honda.co.jp/INTEGRA/>

■インターネットで概算のお見積りができます。 <http://www.honda.co.jp/CYBERMALL/>

お問い合わせ、ご相談はお近くのホンダベルノ店、または下記お客様センターまで。
本田技研工業株式会社 お客様相談センター
全国共通フリーダイヤル ☎ 0120-112010 (受付時間: 9時~12時・13時~17時)

このカタログは、表面配合率40%の再生紙を使用しております。

取り扱い車種： NSX / MDX / S2000 / インテグラ / エレメント / CR-V / HR-V / インゴバイア / エリオン / オデッセイ
ステップワゴン / ストリーム / エディックス / モビリオ / モビリオ スパシオ / フィット / ココットアリア / インサイト / パートナード

ホンダベルノ店からお届けします。

本田技研工業株式会社
〒107-8556 東京都港区南富山2丁目1番1号

このカタログの内容は2004年9月現在のものです。

0412-K-409